

江戸川区立二之江第二小学校 第 1 学年の年間指導計画・評価の視点

指導 時期	教 材 名 (主題／内容項目)	配当 時数	ね ら い	・短期の評価（この教材で育てたい児童の姿）・長期の評価	主な関連活動・指導方法
4月 ②	【道徳開き】 どうとくの がくし ゅうが はじまるよ	1	一年生の道徳の学習に向 けての心がまえをもつ。		
	がっこう だいすき (楽しい学校／ C よりよい学校生活、 集団生活の充実)	1	○イラストを題材に、学 校にはどのような人 がいてどのようなこ とをするのかを知り、 先生や友達など多く の人と親しみをもっ て関わり、学級や学校 の生活を楽しもうと することができるよ うになる。	○短期の評価 ・学校には先生や友達などの多様な人々がいて、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとしていることに気づく。（道徳的価値の理解） ・自分や友達の姿と重ね合わせながら、よりよい学校生活や集団生活について、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・先生や友達などの多くの人とともに、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・先生や友達などの多くの人と親しみをもって関わり、学級や学校の生活を楽しむことができるか。（授業後の行動や発言）	生活
5月 ③	たのしい ことが い っぱい (楽しい学校／ C よりよい学校生活、 集団生活の充実)	1	○学校での活動、行事 のイラストや写真を 題材に、学校ではど のようなことを学ぶ のかを知り、先生や 友達など多くの人と 充実した日々を送ろ うとすることができる ようになる。	○短期の評価 ・学校には先生や友達などの多様な人々がいて、互いによりよい学校生活や集団生活を送ろうとしていることに気づく。（道徳的価値の理解） ・自分や友達の姿と重ね合わせながら、よりよい学校生活や集団生活について、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・先生や友達などの多くの人とともに、よりよい学校生活や集団生活を送ろうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・先生や友達などの多くの人と親しみをもって関わり、学級や学校の生活を楽しむことができるか。（授業後の行動や発言）	生活
	あいさつの ことば (気持ちのよい挨拶 ／ B 礼儀)	1	○さまざまな挨拶の場 面を描いたイラスト を題材に、時と場に応 じた挨拶の仕方を考 え、はきはきした気持 ちのよい挨拶ができ るようになる。	○短期の評価 ・時と場に応じた挨拶の言葉があること、気持ちのよい挨拶や言葉づかいが大切であることがわかる。（道徳的価値の理解） ・相手が挨拶をしてくれないと嫌な気持ちになることに気づき、時と場に応じた挨拶の仕方について考える。（多面的・多角的に考える） ・気持ちのよい挨拶や言葉づかいを身につけ、明るく接しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・時と場に応じた挨拶の仕方を考え、はきはきした気持ちのよい挨拶ができるか。（授業後の行動や発言）	国語 体験的活動
	きもちの よい せい かつ (規則正しい生活／ A 節度、節制)	1	○一日の生活を描いた イラストを題材に、時 間を守ったり、身のま わりを整えたりして 気持ちよく生活する ことの大切さに気づ き、規則正しい生活 をしようとする態度を 育てる。	○短期の評価 ・時間を守ることや、身のまわりを整理整頓することは、規則正しい生活につながり、自分も周囲も気持ちよく暮らせることに気づく。（道徳的価値の理解） ・規則正しい生活とは、どのような思いをもってどのように行動することなのかについて、具体的に考える。（多面的・多角的に考える） ・時間を守り、身のまわりを整えることで、快適な毎日が過ごせることに気づき、基本的な生活習慣を身につけようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・時間を守ったり、身のまわりを整えたりして、規則正しい生活を送ることができるか。（授業後の行動や発言）	生活
6月 ④	ものや おかねを た いせつに (規則正しい生活／ A 節度、節制)	1	○学習用具やお小遣いの イラストを題材に、物 やお金には、役割や使 命があることに気づ き、大切に使い、こ うとする意欲を持って	○短期の評価 ・物やお金を正しく管理することや、身のまわりを整理整頓することは、規則正しい生活につながり、自分も周囲も気持ちよく暮らせることに気づく。（道徳的価値の理解） ・物やお金を大切にすることは、どのような思いをもってどのように行動することなのかについて、具体的に考える。（多面的・多角的に考える） ・物やお金を大切にするとともに、身のまわりを整えることで、快適な毎日が過ごせることに気づき、基本的な生活習慣を身につけようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・物やお金には役割や使命があることをふまえ、大切に使うことができるか。（授業後の行動や発言）	生活

			実践することができるようになる。		
	かぼちゃの つる (規則正しい生活／ A 節度、節制)	1	○わがままなかぼちゃの話を題材に、自分らしく生きるためには、周囲への配慮が必要であることに気づき、自由についての考えを深め、わがままをしないで、安全に気をつけながら、のびのび行動することができるようになる。	○短期の評価 ・わがままや自分勝手な行動をすることは、周りの人に迷惑をかけることだとわかる。(道徳的価値の理解) ・わがままや自分勝手な行動が、周りの人の迷惑になるだけでなく、ときには自分にも被害が及ぶことに気づき、どうすれば思慮深く、節度をもって行動できるかを考える。(多面的・多角的に考える) ・わがままや自分勝手な行動をしないためにはどうしたらよいかを考えて、自分だけでなく周囲の人も快適な気持ちにしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わがままや自分勝手な行動をしないで、思慮深く考え、節度ある生活を送ることができているか。(授業後の行動や発言)	生活 問題解決的な学習
	くまさんの おちゃかい (いつも素直に／ A 正直、誠実)	1～2	○はり紙への書き込みから起きたできごとを題材に、正直であることのよさについて考え、うそをつくことやごまかしをせず、明るい心で生活できるようになる。	○短期の評価 ・うそやごまかしをせず、いけないことをしたときは素直に謝ることが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・うそやごまかしをせず、いけないことをしたときにどうすればよいか、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・うそやごまかしをして困ってしまったときや失敗をしたときに、これからどうすればよいかを考えることをとおして、自己の生き方へつなげようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・うそやごまかしをせず、明るい心で生活することができているか。(授業後の行動や発言)	情報モラル教育 問題解決的な学習
7月 ②	おふろばそうじ (自分がやるべきこと／ A 希望と勇氣、努力と強い意志)	1～2	○お風呂場掃除をがんばる児童の話を題材に、努力することのよさに気づき、自分のやるべき仕事や勉強についてしっかりと行うことができるようになる。	○短期の評価 ・自分のやるべき仕事や勉強をやり遂げることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・主人公と自分を対比する中で、自分の仕事を続けられる理由を複数の視点から考える。(多面的・多角的に考える) ・自分のやるべき仕事や勉強についての意義を自覚し、主体的に取り組もうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分のやるべき仕事や勉強についてしっかりと行うことができているか。(授業後の行動や発言)	家の仕事 生活
	おじいちゃん 大すき (大好きな家族／ C 家族愛、家庭生活の充実)	1	○児童と祖父との手紙のやりとりを題材に、祖父母を敬愛し、家の手伝いなどをすることの大切さについて考え、すすんで家族の役に立つことができるようになる。	○短期の評価 ・ふだんの生活の中で父母や祖父母といった家族から、大切に育てられていることに気づく。(道徳的価値の理解) ・自分が家族から大切に育てられていることに気づき、さまざまな観点から自分にできることはないかを考える。(多面的・多角的に考える) ・家族の一員として家族の役に立つことに対して喜びを感じ、自分のできることをすすんで行うことで家族を大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、すすんで役に立とうとすることができているか。(授業後の行動や発言)	敬老の日 国語 生活
9月 ③	いっしょに かえろう (友達と仲よく／ B 友情、信頼)	1	○友達づくりを題材に、友達がいることのよさについて考え、友達と仲よくし、助け合うことができるようになる。	○短期の評価 ・友達と仲よくし、助け合うことが大切だと気づく。(道徳的価値の理解) ・困っている友達の気持ちに気づき、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・友達を助けたり、友達から助けられたりすることをとおして、友達のよさや大切さに気づき、今後の生き方へつなげようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・友達と仲よくし、助け合うことができているか。(授業後の行動や発言)	生活
	なかなかおり (友達と仲よく／ B 友情、信頼)	1	○友達との仲直りを題材にしたモラルスキルトレーニングを行い、友達と仲よくすることのよさについて考え、行動化できるようになる。	○短期の評価 ・自分に誤りがあった場合は、素直な心で謝ることが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・友達とよりよい人間関係を築いていくために、相手の立場や状況を理解し、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・恐れることなく友達とのトラブルを解消し、仲よくしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・友達と仲よくし、助け合うことができているか。(授業後の行動や発言)	生活 モラルスキルトレーニング

10月 ④	ハムスターの 赤ちゃん (大切な命／D 生命の尊さ)	1	○ハムスターの誕生と成長を題材に、生命の不思議さとその重みについて考え、生きていることに喜びを見だし、生命を大切にしようとする意欲をもち、それを実践することができるようになる。	○短期の評価 ・生きていることのすばらしさを実感するとともに、生命の大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・生命のもつ力について、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・どんな小さな生き物でも、生きていく力が備わっていることに気づき、自他の生命を大切にしようとする意欲をもち、実践しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生きていることに喜びを見だし、生命を大切にしようとする意欲をもち、それを実践することができているか。(授業後の行動や発言)	生活
	いのちのはじまり (大切な命／D 生命の尊さ)	1	○「おへそ」を題材に、命のはじまりや自分の誕生に関わる家族の思いについて考え、生命を大切にしようとする意欲をもち、実践することができるようになる。	○短期の評価 ・おへその役割を知ること、生命は受け継がれている大切なものであることに気づく。(道徳的価値の理解) ・おへその役割を知るとともに、自分が母親の胎内にいた時や生まれた時の話を聞くなどの活動をととして、生命について考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の生命を大切にしようとする意欲をもち、実践しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生命の尊さや、生きていることのすばらしさについて考え、生命を大切にしようとする意欲をもち、それを実践することができているか。(授業後の行動や発言)	生活
	生きて いる じぶん (大切な命／D 生命の尊さ)	1	○「生きているあかし」を実感できる活動をととして、生命の尊さを感じ取り、生きていることの意味を考え、生命を大切にしようとする意欲をもち、実践することができるようになる。	○短期の評価 ・「生きているあかし」を実感することで、生命の大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・生きている自分の体を優しく触ってみる体験活動をととして、心臓の鼓動や体温などを感じ、さまざまに感じ取った「生きているあかし」について交流する。(多面的・多角的に考える) ・「生きているあかし」を実感することで、自分の生命を大切にしようとする意欲をもち、実践しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生命の尊さや、生きていることの意味を考え、生命を大切にしようとする意欲をもち、それを実践することができているか。(授業後の行動や発言)	生活 体験的活動
	たのしかった ハイキング (自然とふれ合う／D 自然愛護)	1	○ハイキングでの自然体験を題材に、身近な自然について考え、自然に親しみ、動植物に優しく接することができるようになる。	○短期の評価 ・自然のもつ不思議さや、生命力に気づく。(道徳的価値の理解) ・自然のもつよさについて話し合うことで、さまざまな角度から考える。(多面的・多角的に考える) ・自然とともに生きていることのいとおしさなどを感じることに、自然や動植物を大事に守り育てようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自然に親しみ、動植物に優しく接することができているか。(授業後の行動や発言)	生活
11月 ④	きいろい ベンチ (きまりを守って／C 規則の尊重)	1～2	○雨上がりの公園のベンチをめぐるできごとを題材に、約束やきまりを守ることの大切さについて考え、みんなが使うものを大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・約束やきまりを守って、みんなで使うものを大切にすることのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・みんなが気持ちよく安心して過ごすために、みんなが使うものについて、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・みんなで使う場所や物をすすんで大切に、工夫して使おうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・約束やきまりを守り、みんなが使うものを大切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	生活 問題解決的な学習
	ダメ！ (よいと思うことをすすんで／A 善悪の判断、自律、自由と責任)	1	○おやつをめぐる、くまぐんとりすくんのやりとりを題材に、よいと思ったことはすすんで行おうとするもののよさについて考え、実践できるようになる。	○短期の評価 ・よいことと悪いことの区別をし、どんな状況でもよいと思う行動をすすんで行うことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分が正しいと思うことをすすんで行うことの難しさに気づき、どのようにしたら勇気をもって正しいと信じる行動ができるかを、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・積極的に行うべきよいことと、してはならないことを正しく判断する力を高め、よいと思ったことをすすんで行おうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・物事の善悪についての確に判断し、自ら正しいと信じることを、すすんで行うことができているか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応
	なんて いったら よいのかな (よいと思うことを	1	○やるとよいこととやっってはいけないことを、具体的な場面を設定して考え、よいこと	○短期の評価 ・よいと思うことをすすんで行うことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・よいと思うことをすすんで行うために、相手の立場や状況などについて、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・よいと思うことはすすんで行い、悪いことは注意合って正しい行動をしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える)	モラルスキルトレーニング

	すすんで／ A 善悪の判断, 自律, 自由と責任		と悪いことの区別をし, よいと思うことをすすんで行えるようになる。	○長期の評価 ・よいことと悪いことの区別をし, よいと思うことをすすんで行うことができているか。(授業後の行動や発言)	
12月 ③	はしの 上の おおかみ (あたたかい心で／ B 親切, 思いやり)	1	○一本橋でおおかみが他の動物にとった行動を題材に, 人に優しい気持ちで接することの大切さについて考え, 親切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・相手のことを考えて温かい心で接し, 親切に行動することの大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・親切に行動するにはどうすればよいのか, 相手の立場になって考える。(多面的・多角的に考える) ・相手の表情から, よりよい自分の姿を見いだそうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近にいる友達や幼い子などに対して, 優しい気持ちで温かく接し, 親切的行動ができているか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 体験的活動
	ねずみくんの きもち (あたたかい心で／ B 親切, 思いやり)	1	○ねこくんにいじわるされたねずみくと, ふくろうさんとのやりとりを題材に, 相手を思うことの大切さについて考え, 親切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・相手のことを思っで温かい心で接し, 親切に行動することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・親切に行動するにはどうすればよいのか, 相手の立場になって考える。(多面的・多角的に考える) ・相手を思いやることを通じて, よりよい自分の姿を見いだそうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近にいる友達や幼い子などに対して, 優しい気持ちで温かく接し, 親切的行動ができているか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 問題解決的な学習
	おとうさん ありがとう (ありがとうの気持ち／ B 感謝)	1	○急に病気になった児童を懸命に看病する父の姿をとおして, 家族など日頃お世話になっている人々の存在に気づき, 感謝することができるようになる。	○短期の評価 ・日頃お世話になっている人々に対して, 感謝することの大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・日頃みんなのために尽くしている周囲の人々の姿や生き方にふれ, 感謝の気持ちを深く考える。(多面的・多角的に考える) ・日頃お世話になっている人々に対して, 真心と感謝の気持ちをもって関わろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・日頃お世話になっている人々に対して, 尊敬し感謝する気持ちをもつことができているか。(授業後の行動や発言)	生活
1月 ③	わたしの よい ところ (私のよさ／ A 個性の伸長)	1	○学級の友達のよさを見つけた活動をとおして, 自分のよさについても気づくことができるようになる。	○短期の評価 ・友達や自分にはさまざまなよいところがあることに気づき, 自分のよさがある。(道徳的価値の理解) ・友達との関わりの中で自分の長所や短所を多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・友達から言われた自分のよさを確かめ, 自分の特徴に気づき, 伸ばそうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・友達や自分のよいところに気づき, 自分のよさを実感することができているか。(授業後の行動や発言)	生活
	すきな 物を見つ けよう (澤穂希) (私のよさ／ A 個性の伸長)	1	○澤穂希さんからの, 「好きな物を見つけて夢を叶えよう」というメッセージをとおして, 自分の好きな物やよさについて考え, 気づくことができるようになる。	○短期の評価 ・自分の好きなことや得意なことを続けていくことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の好きなことや得意なことを続けていくために, 何が必要であるかについて考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の好きなことや得意なこと, 長所について考え, 夢をかなえようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・積極的に自分の長所を伸ばすことができているか。(授業後の行動や発言)	スポーツ キャリア教育
	森の ゆうびんやさん (働くことのよさ／ C 勤労, 公共の精神)	1	○雪の日でも郵便を配達するくまさんと, くまさんに感謝する森の仲間たちとのやりとりを題材に, 働くことのよさを知り, みんなのために働くことができるようになる。	○短期の評価 ・働くことがみんなの役に立つことができる。(道徳的価値の理解) ・みんなの役に立つように働くことで, 相手から喜ばれ, 感謝されるということに気づき, 働くことのよさとはどんなことなのかを考える。(多面的・多角的に考える) ・働くことのよさについて考え, 自分でもすすんでみんなのために働こうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・働くことのよさを感じて, みんなのために働くことができているか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育

2月 ④	こくばんとうばん (働くことのよさ／C 勤労, 公共の精神)	1	○学級で黒板当番をがんばる児童の話を題材に、働くことのよさについて考え、みんなのために働くことができるようになる。	○短期の評価 ・働くことがみんなの役に立つことがわかる。(道徳的価値の理解) ・みんなの役に立つように働くことで、相手から喜ばれ、感謝されるということに気づき、働くことのよさとはどんなことなのかを考える。(多面的・多角的に考える) ・働くことのよさについて考え、自分でもすすんでみんなのために働こうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・働くことのよさを感じて、みんなのために働くことができているか。(授業後の行動や発言)	当番活動 体験的活動
	みんなが えがおに (誰とでも／C 公正, 公平, 社会正義)	1～2	○学級でありがちな、相手を傷つける言葉を使う場面を題材に、言葉には人を励ましたり傷つけたりする力があることに気づき、自分の好き嫌いとらわれずに接することができるようになる。	○短期の評価 ・言われたらうれしくなる言葉や悲しくなる言葉があることを知り、誰に対しても優しい言葉かけが必要だということに気づく。(道徳的価値の理解) ・言われたら、うれしくなる言葉や悲しくなる言葉について考え、その言葉を言われた相手の立場になって、どのような気持ちを抱くか考える。(多面的・多角的に考える) ・友達に言われるとうれしくなる言葉や悲しくなる言葉について考え、人と接するときには声をかけられた相手が笑顔になるような言葉を使っていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・誰とでも相手がうれしくなる言葉を使って話すことができているか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 国語
	七つの ほし (すがすがしい心／D 感動, 畏敬の念)	1	○民話「七つのほし」を題材に女の子の美しい心にふれ、すがすがしい心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・美しいものや清らかなもののよさに気づく。(道徳的価値の理解) ・美しいものや清らかなものについて、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・美しい心に素直に感動し、すがすがしい心をもとうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・美しい心にふれ、すがすがしい心をもつことができているか。(授業後の行動や発言)	国語
3月 ②	日本の ぎょうじ (国やふるさとに親しむ／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○日本の年中行事の写真を題材に、日本には季節ごとにさまざまな行事があることを知り、親しみをもつことができるようになる。	○短期の評価 ・日本の年中行事や自分たちが住んでいる地域の行事について理解し、それぞれの行事の楽しさやよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・もし、日本の年中行事や地域の行事がなくなってしまった場合、どのような気持ちになるか考える。(多面的・多角的に考える) ・日本の年中行事や地域の行事に親しみをもつことにより、国や郷土への愛着を深め、親しみをもって生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・日本には季節ごとにさまざまな行事があることを知り、親しみをもつことができているか。(授業後の行動や発言)	生活 伝統文化教育
	せかいの あいさつ (世界の人たちに親しむ／C 国際理解, 国際親善)	1	○色々な国の民族衣装のイラストと、「こんにちは」の言葉を題材に、世界にはたくさんの国があることを知り、他国の人々や文化に親しみをもつことができるようになる。	○短期の評価 ・他国の挨拶の言葉を知り、挨拶の大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・他国の言葉で挨拶をし、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・挨拶を通じて、自分から他国の人々とコミュニケーションを取ろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近な行為である挨拶を通じて、他国の人々とコミュニケーションを取ろうとすることができているか。(授業後の行動や発言)	国際理解教育
補充教材	光和小の さくらの木 (楽しい学校／C よりよい学校生活, 集団生活の充実)	1	○校庭の桜の木と児童たちとの関わりを題材に、学校生活の楽しさに目を向け、友達や先生など多くの人と充実した日々を送ろうとすることができるようになる。	○短期の評価 ・多くの人の支えて、学校生活が楽しいものになっていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・どんな場面で誰にお世話になったか、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・学校生活をより楽しくするため、自分ができることをしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・学校生活のさまざまな場面で多くの人にお世話になっていることについて考えながら、学級や学校の生活をより楽しくしようとしているか。(授業後の行動や発言)	生活
	大きく そだて、二くみの ザリガニ (自然とふれ合う／D 自然愛護)	1	○学級でのザリガニの飼育を題材に、身近な自然に目を向け、動植物に優しい心で接することができるようになる。	○短期の評価 ・身近な生きものに対して、大切にしようとする心があることがわかる。(道徳的価値の理解) ・必死に生きている生き物の姿をとおして、生き物と接することについて、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・これからも身近な生き物を大切にしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近な生き物に対して、大切にしたいという心をもって接することができているか。(授業後の行動や発言)	生活

	見上げて みよう よ るの 空 (すがすがしい心／ D 感動、畏敬の 念)	1	○美しい星空の写真を 題材に、美しいものに ふれ、すがすがしい心 をもつことができる ようになる。	○短期の評価 ・自然の美しさに素直に感動し、そのように感動する心が自分にあることに気づく。（道徳的価値の理解） ・日常生活で見られるさまざまな自然の美しさについて、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・素直に感動する心をもって、日々の生活の中で美しさを発見しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・美しいものにふれたときに、すがすがしい心をもつことができているか。（授業後の行動や発言）	
	がんばれ まごべえ (国やふるさとに親 しむ／C 伝統と文 化の尊重、国や郷土 を愛する態度)	1	○牛の角突きを見にいっ た児童の話を題材に、 自分が住む郷土のよさ について考え、愛着を もつことができるよう になる。	○短期の評価 ・自分が住む地域には昔から続く行事などがあり、とても大切なものであることがわかる。（道徳的価値の理解） ・地域の行事の楽しさやよさについて、さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・地域の行事などにすすんで参加していこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自分が住む郷土のよさを大切にして、すすんで地域の行事に親しむことができているか。（授業後の行動や発言）	生活 伝統文化教育
	【振り返り】 一年かんの どうと くの 学しゅうを ふりか えろう	—	○一年間の道徳の学習を 振り返って自分の成長 に気づき、次の一年間 に学習することの見通 しをもつ。		
	【資料のページ】 みに つけよう れい ぎ・マナー	—	○身近な礼儀とマナーの 定着を図る。		

江戸川区立二之江第二小学校 第2学年の年間指導計画・評価の視点

指導 時期	教 材 名 (主題／内容項目)	配当 時数	ね ら い	・短期の評価（この教材で育てたい児童の姿）・長期の評価	主な関連活動・指導方法
4月 ③	【道徳開き】 二年生の とうとく の 学しゅうが は じまるよ	1	二年生の道徳の学習に 向けての心がまえをも つ。		
	春が いっぱい (自然とふれ合う／ D 自然愛護)	1	○児童が土手で発見し た、たくさんの「春」 を題材に、身近な自然 について考え、動植物 に優しい心で接し、自 然を大切にすること ができるようになる。	○短期の評価 ・自然のすばらしさを感じ、自然とふれ合う心地よさに気づく。（道徳的価値の理解） ・身近な動植物などの自然との接し方について、さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・自然を大切にし、自然とともに心のびやかかに生きていこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・優しく、温かい心で身近な動植物に接し、自然を大切にすることができているか。（授業後の行動や発言）	生活
	知らない 人にも (気持ちのよい挨拶 ／ B 礼儀)	1	○学校を訪れた保護者 への挨拶をめぐる兄 弟のやりとりを題材 に、挨拶をされると気 持ちはよくなること を理解し、すすんで挨 拶をすることができ るようになる。	○短期の評価 ・礼儀正しい態度や挨拶が、相手により印象を与えることがわかる。（道徳的価値の理解） ・知らない人（来訪者）から挨拶をされた時の気持ちを想像し、挨拶の意義や大切さについて考える。（多面的・多角的に考える） ・知らない人（来訪者）に会った時のふるまい方について考え、人と明るく接しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・知らない人（来訪者）に対しても、場に応じた言葉づかいや気持ちのよい挨拶ができているか。（授業後の行動や発言）	国語
5月 ③	れいぎ正しい あい さつ (気持ちのよい挨拶 ／ B 礼儀)	1	○言葉づかいや動作など に気をつけて挨拶を実 際にしてみることで、 礼儀正しい挨拶の仕方 を理解し、実践でき るようになる。	○短期の評価 ・礼儀正しい態度や挨拶が、相手により印象を与えることを理解したうえで、礼儀正しい挨拶の仕方がわかる。（道徳的価値の理解） ・挨拶をする時の気持ち、挨拶をされた時の気持ちから、挨拶の大切さについて、さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・礼儀正しい挨拶や言葉づかいを身に付け、人と明るく接しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・礼儀正しい挨拶の仕方を、日常生活のさまざまな場面で実践することができているか。（授業後の行動や発言）	国語 モラルスキルトレーニング
	よいのかな (きまりを守って ／ C 規則の尊 重)	1	○一輪車をめぐる休み時 間のできごとを題材 に、約束やきまりを守 って行動することの大 切さについて考え、実 践できるようになる。	○短期の評価 ・人間関係づくりにおいて約束を守ることが大切であることに気づく。（道徳的価値の理解） ・約束を守らなかったらどのようなことになるのか、さまざまな立場から考える。（多面的・多角的に考える） ・自分の思いのままに行動するのではなく、集団の中で自分がどうすればよいのかを考えようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・約束やきまりを守り、みんなで使う場所や物をすすんで大切に扱うことができているか。（授業後の行動や発言）	生活 体験的活動 問題解決的な学習
	みんなの ものっ て？ (きまりを守って／ C 規則の尊重)	1	○学校のボールや公園 の花などを題材に、公 共のものの扱い方を 考え、約束やきまりを 守り、みんなが使うも のを大切にすること ができるようになる。	○短期の評価 ・約束やきまりは、みんなが気持ちよく安心して生活するためにあることがわかる。（道徳的価値の理解） ・身のまわりの公共物や公共の場所は、どのように使ったり過ごしたりすればよいのかを考える。（多面的・多角的に考える） ・みんなが使うものを大切にし、自分ができることをしようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・約束やきまりを守り、みんなが使うものやみんなのものを大切にすることができているか。（授業後の行動や発言）	生活 体験的活動

6月 ④	たっくんも いっし よに (誰とでも／C 公 正, 公平, 社会正 義)	1～2	○学級での仲間はずれを 題材に, 自分の好き嫌 いこととわれないこと の大切さについて考 え, 誰とでも公正, 公 平に接することができる ようになる。	○短期の評価 ・誰に対しても公正, 公正に接することが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・仲間はずれのような行為は, 誰にとっても嫌な気持ちになることに気づき, それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・仲間はずれのような行為をなくすにはどうしたらよいかを考えて, 差別したり偏見をもったりせずに仲間と接しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の好みや利害による偏見をもつことなく仲間と公正, 公平に接することができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 問題解決的な学習
	るっぺ どうしたの (規則正しい生活／ A 節度, 節制)	1	○わがままなるっぺの 行動を題材に, わがま まをしないことの大切 さについて考え, 健康 や安全に気をつけて規則正しい生活を送ることができるよ うになる。	○短期の評価 ・わがままをしない規則正しい生活が大切であることに気づく。(道徳的価値の理解) ・わがままや不規則な生活が, 周りの人に迷惑をかけることに気づき, その問題点をそれぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・わがままをしない規則正しい生活をしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わがままな行動をせず, 規則正しい生活を送り, 周りの人のことも考えて行動することができるか。(授業後の行動や発言)	生活 問題解決的な学習
	わたしだけの かば ん (規則正しい生活／ A 節度, 節制)	1	○新しいかばんを欲し がる児童とその家族 とのやりとりを題材 に, 物や金銭の大切さ について考え, わがま まをしないで規則正 しい生活を送ること ができるようになる。	○短期の評価 ・わがままをせず, 物を大切にし, 節度のある生活を送ることの大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・物を大切にすることからわかることを, さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・自らの生活を見直し, ほどよい生活をしていくことの大切さに気づき, これからどうすればよいかを考えようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わがままな行動をせず, 物を大切にして, 節度のある生活を送ることができるか。(授業後の行動や発言)	
7月 ②	教えて いいのかな (規則正しい生活／ A 節度, 節制)	1～2	○家族が留守のときにか かってきた電話への, 児童の応対を題材に, 安全に生活することの 大切さについて考え実 践できるようになる。	○短期の評価 ・個人情報流出などの危険に巻き込まれないで, 安全に生活するための方法を知り, そのよさに気づく。(道徳的価値の理解) ・危険を避けて安全に生活するためには, どのようにすればよいかを考える。(多面的・多角的に考える) ・安全に生活するには, 今後どのような点に心がけ, 注意して行動していくかを見直そうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自らの生活を見直し, 危険を防ぎ, 安全に生活することができるか。(授業後の行動や発言)	情報モラル教育 体験的活動
9月 ③	あと少し (自分がやるべきこ と／A 希望と勇 気, 努力と強い意 志)	1	○縄跳びの練習をがんば る児童の話題材に, 自分の立てた目標は, どんなにつらくてもが んばって達成しようと する意欲を持ち, 最後 までやりぬくことがで きるようになる。	○短期の評価 ・自分の目標をもち, その達成に向けて粘り強く努力することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の目標の達成に向けて, 苦しいことに対しても諦めずに努力することについて, さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・苦しいことを諦めないでやり遂げることができたときの喜びに思いをはせ, 目標に向かって自分を向上させようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の立てた目標は, どんなにつらくてもがんばって達成しようとする意欲をもち, 最後までやりぬくことができるか。(授業後の行動や発言)	体育
	はりきりパンダとだ らだらパンダ (自分がやるべきこ と／A 希望と勇 気, 努力と強い意 志)	1	○やるべきことを後回 しにしたい児童と, そ の心に話しかけるぬ いぐるみとのやりと りを題材に, 「怠けたい」 という欲求に負けない ことの大切さを学 び, 自分のやるべき 勉強や仕事をしっか り行うことができる ようになる。	○短期の評価 ・自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・やるべきことをしっかりと行うことは, 自分自身を高めていくうえで大切であることに気づき, 自分を律するためのさまざまな方法を考える。(多面的・多角的に考える) ・自分のやるべきことを行うためにどうすればよいかを考え, すすんで自分の生活の中で取り入れようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・怠けたいという気持ちに負けないで, 自分のやるべきことを, 強い意志をもって行うことができるか。(授業後の行動や発言)	家庭学習 体験的活動

10月 ④	みほちゃんと、 となりのせきのます だくん (友達と仲よく／ B 友情、信頼)	1～2	○活発なますだくんと、 おとなしいみほちゃんとのやりとりを題材に、友情を育むためには、自分の思いだけでなく、友達の気持ちを考えることが大切であることに気づき、お互いの気持ちを理解し合う能力を養うことができるようになる。 ○短期の評価 ・友達の気持ちを考え、友達に優しく接することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・友達と仲よくするためには、友達の気持ちを考えることが大切であると気づき、友達と仲よくしたり、助け合ったりするための方法を考える。(多面的・多角的に考える) ・友情を育む方法を考えることができた充実感を味わい、これからは誰とでも仲よく助け合っていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の思いだけでなく、友達の気持ちを考えることも大切にして、互いの気持ちを理解しながら接することができているか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 生活 問題解決的な学習
	およげないりすさん (友達と仲よく／ B 友情、信頼)	1	○泳げないりすと仲間の動物たちとの友情を題材に、友達と仲よく遊ぶことや、友達のことを考えて助け合うことの大切さを感じ、実践することができるようになる。 ○短期の評価 ・友達の気持ちを考え、友達と助け合って仲よくすることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・友達と仲よくするためには、友達の立場になってその気持ちを考えることが大切であると気づき、どのように行動していくことがよいか考える。(多面的・多角的に考える) ・友達の気持ちを考えて行動することで、よりよい友達関係を築き、友達のよさをより強く感じ、助け合っていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・友達の気持ちを考え、仲よく、助け合いながら、よりよい友達関係を築くことができているか。(授業後の行動や発言)	生活 体験的活動
	金のおの (いつも素直に／ A 正直、誠実)	1	○童話「金のおの」を題材に、正直であることの大切さについて考え、うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直にのびのびと生活することができるようになる。 ○短期の評価 ・いつも正直で素直に生活することの大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・失敗を認め、素直にあやまることのよさや、正直さについて考える。(多面的・多角的に考える) ・嫌なことから逃れようとして、うそをついたりごまかしをしたりしないようにするとともに、人の失敗を責めたり笑ったりしないで生きようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・うそをついたりごまかしをしたりせず、正直に生活することができているか。(授業後の行動や発言)	体験的活動
11月 ④	電車の中で 温かい心で／ B 親切、思いやり)	1	○電車の乗客による、妊婦さんに対する思いやりのある行為を題材に、身近にいる人に温かい心で接することの大切さについて考え、実践することができるようになる。 ○短期の評価 ・身近にいる人に温かい心で接し、親切にすることのすばらしさがわかる。(道徳的価値の理解) ・思いやりや親切な行為の大切さについて、多様な考えを出し合い議論し、考える。(多面的・多角的に考える) ・身近にいる人に温かい心で接し、親切にするにはどうしたらよいかを考え、誰に対しても温かく、接していこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	
	きゅう食当番 (温かい心で／ B 親切、思いやり)	1	○実際に給食当番の役になって下級生を手伝う場面を演じることで、身近にいる人に温かい心で接し、親切にすることができるようになる。 ○短期の評価 ・身近なさまざまな人に広く関心を向け、温かい心で接し、親切にすることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・身近な人の考えや気持ちに気づき、親切にするということについて、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・優しく接することの結果として、相手の喜びを自分の喜びとして受け入れ、親切な行為をしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近な人や友達に温かい心で接し、親切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	当番活動 モラルスキルトレーニング
	とおるさんのゆめ (私のよさ／ A 個性の伸長)	1～2	○「友だちのよいところ」を伝える時間でのできごとを題材に、友達や自分の特徴について考え、気づくことができるようになる。 ○短期の評価 ・友達との関わりをとおして、自分のよいところに気づく。(道徳的価値の理解) ・自分のよいところだけではなく、友達のよいところについても考える。(多面的・多角的に考える) ・気づいた自分のよさについて、これからの生活で伸ばしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分のよいところに気づき、そのよいところを伸ばすことができているか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育

	ぽんたとかんた （よいと思うことをすすんで／ A 善悪の判断, 自律, 自由と責任）	1	○禁止されている裏山での遊びをめぐる, ぽんたとかんたのやりとりを題材に, よいことと悪いこととの区別をし, よいと思うことをすすんで行うことの大切さについて考え, 実践できるようになる。	○短期の評価 ・積極的に行うべきことと, 人としてやってはいけないことを, 正しく区別することが大切だとわかる。（道徳的価値の理解） ・正しいことについて, 自ら正しいと信じるころに従って行動することのよさに気づき, さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・よいことをすすんで行うにはどのようにすればよいかということについて自分なりの考えをもち, すずんで行動しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・物事のよいことと悪いことを区別し, よいと思うことをすすんで行うことができているか。（授業後の行動や発言）	問題解決的な学習 体験的活動
12月 ③	つよいこころ （よいと思うことをすすんで／ A 善悪の判断, 自律, 自由と責任）	1	○勇気が必要なさまざまな場面を題材に, よいと思うことをすすんで行うことのよさについて考え, 実践できるようになる。	○短期の評価 ・積極的に行うべきことと, 人としてやってはいけないことを正しく区別することが大切だとわかる。（道徳的価値の理解） ・正しいことを, 勇気を出して行動するには何が必要かについて, さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・心の強さについて, 自分なりの考えをもち, すずんで正しいことを行動しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・物事のよいことと悪いことを区別し, 強い心をもってよいと思うことを, 勇気を出してすすんで行うことができているか。（授業後の行動や発言）	いじめ問題への対応
	ぼくもがんばるよ （大好きな家族／ C 家族愛, 家庭生活の充実）	1	○働く母を思いやって自分も家族の役に立とうとする児童の話を題材に, 家族の一員としてできることを考え, すずんで手伝いなどができるようになる。	○短期の評価 ・積極的に家族と関わり, 自分にできることをすすんで手伝うことが大切であるとわかる。（道徳的価値の理解） ・家族で支え合うことや, 家族の一員として自分ができることについて, さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・家族に対して, 成長を願い無私の愛情で育ててくれている様子に気づき, 家族の一員であることに喜びを感じて生きようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・家族とともに支え合うことを大切にし, 自分でできることは, 自分で行ったり, すずんでお手伝いをしたりすることができているか。（授業後の行動や発言）	キャリア教育
	大なわ大会 （楽しい学校／ C よりよい学校生活, 集団生活の充実）	1	○大縄大会までの学級のできごとを題材に, よりよい学校生活について考え, 友達と一緒に自分たちの学級を大切にしようという意欲を高めることができるようになる。	○短期の評価 ・学級にはいろいろな友達がいて, みんなの努力で素敵な学級をつくることができるとわかる。（道徳的価値の理解） ・より素敵な学級をみんなでつくっていくために, 自分たちができるさまざまな方法について, 具体的に考える。（多面的・多角的に考える） ・友達と学級のよさを見つけることで, 学級や学校の生活を楽しくしていくための努力を自分からすすんで行おうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・友達と一緒に自分たちの学級を大切に, よりよい学級にしようとする事ができているか。（授業後の行動や発言）	スポーツ大会 体育
1月 ③	ありがとうはだれがいう？ （ありがとうの気持ち／ B 感謝）	1	○おばあちゃんと一緒に行った買い物のできごとを題材に, 日頃からお世話になっている人々の存在に気づき, それらの人から受けた善意について考えたり, 感謝の念について改めて考えたりすることができるようになる。	○短期の評価 ・日頃なにげなく接している人々にも支えられて, 自分たちの生活が成り立っていることに気づき, 感謝の念をもつことが大切だとわかる。（道徳的価値の理解） ・日頃お世話になっている身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えることについて, さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・日頃お世話になっている人々への感謝の気持ちを言葉に表そうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・日頃お世話になっている人々から受けた善意に対して, 感謝の念をもって挨拶することができているか。（授業後の行動や発言）	生活 体験的活動
	きつねとぶどう （ありがとうの気持ち／ B 感謝）	1	○童話「きつねとぶどう」を題材に, 日頃からお世話になっている人々の存在に気づき, それらの人から受けた善意について考えたり, 感謝の念について改めて考えたりするこ	○短期の評価 ・家族などの日頃お世話になっている人々に支えられて, 自分たちの生活が成り立っていることを理解し, 改めて感謝の念をもつことが大切だとわかる。（道徳的価値の理解） ・主人公をとおして, 家族などの日頃自分のために尽くしている周囲の人々の存在について, さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・家族などの日頃お世話になっている人々への感謝の気持ちを言葉に表そうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・家族などの日頃お世話になっている人々から受けた善意や愛情に対して, 感謝の気持ちを伝えることができているか。（授業後の行動や発言）	国語

			とができるようになる。		
	ゆかみがき (働くことのよさ／C 勤労、公共の精神)	1	○自発的に床磨きをする児童の話を題材に、働くことのよさを知り、みんなのためにすすんで働くことができるようになる。	○短期の評価 ・働くことのよさや楽しさに気づく。(道徳的価値の理解) ・みんなのために働くということについて、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の仕事に誇りと喜びを見いだし、生きがいをもって仕事をしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自ら働くことの大切さを感じながら、集団の一員として自分の役割を積極的に果たすことができるか。(授業後の行動や発言)	学校の清掃活動 体験的活動
2月 ④	いまのぼく、むかしのぼく (大切な命／D 生命の尊さ)	1	○自分が生まれたときのエピソードを親から聞いた児童の話を題材に、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分を支えてくれる親や周囲の大人の視点から生命について考えるとともに、生命のつながりという連続性についても考える。(多面的・多角的に考える) ・自分がもっているたくましい生命力を輝かせようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生命の尊さを体全体で感じ取り、生命あるもの全てを大切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	生活
	せい長かいだん (大切な命／D 生命の尊さ)	1	○できるようになったことやお世話になった人など、自分の成長を振り返ることをとおして、生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の成長した姿や、自分を支えてくれている親や周囲の大人の視点などから、生命についてさまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・自分がもっているたくましい生命力を輝かせようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生命の尊さを体全体で感じ取り、生命あるもの全てを大切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	生活
	しあわせの王子 (すがすがしい心／D 感動、畏敬の念)	1	○童話「しあわせの王子」を題材に、美しいものにふれ、すがすがしい心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・美しいものや美しい心にふれ、畏敬の念をもつことが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・登場人物の言動をとおして、心の美しさについて、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・美しいものや美しい心にふれ、すがすがしい心や感性を豊かに育んでいこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・美しいものや美しい心にふれたときに、すがすがしい心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	国語
	日本のたから 富士山 (国やふるさとに親しむ／C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)	1～2	○富士山の麓の町に住む児童のお話を題材に、国や郷土の文化や生活について考え、愛着を持つことができるようになる。	○短期の評価 ・国や郷土の文化や生活について、そのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・国や郷土の文化や生活について、さまざまに考える。(多面的・多角的に考える) ・国や郷土の文化に誇りをもち、自らすすんで国や郷土の文化に親しもうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・国や自分の住む郷土の文化にすすんで親しむことができるか。(授業後の行動や発言)	伝統文化教育 国語 体験的活動
3月 ②	大切な国旗と国歌 (世界の人たちに親しむ／C 国際理解、国際親善)	1	○世界のどの国にも国旗や国歌があることを知り、他国の人々や文化に親しむことができるようになる。	○短期の評価 ・国旗や国歌の大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・国旗や国歌には、どのような役割があるか考える。(多面的・多角的に考える) ・国旗や国歌を尊重しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近なスポーツの国際大会を通じて、他国の国旗や国歌に親しむことができるか。(授業後の行動や発言)	国際理解教育 音楽
補充教材	虫が大すき(アンリ・ファープル) (自然とふれ合う／D 自然愛護)	1	○アンリ・ファープルの幼少期の話を題材に動植物に優しい心で接することの大切さを知	○短期の評価 ・自然や動植物に親しみをもって関わるのが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・自然や動植物を慈しむさまざまな関わり方があることを、各自の立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・身近な自然や動植物への関わり方を考えて、それにそって接しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価	生活

		り、実践できるように なる。	・身近な自然や生き物に対して親しみをもち、優しい心で接することができているか。（授業後の行動や発言）	
み近な自ぜん体けん （自然とふれ合う／ D 自然愛護）	1	○身近な施設での自然 体験を題材に、身近な 自然について考え、動 植物を大切にすること ができるようになる。	○短期の評価 ・自然にふれ合う中で、そのすばらしさや楽しさ、不思議さなどを実感する。（道徳的価値の理解） ・これまでの植物の栽培や観察、また身近な自然の中での体験、動物の世話や飼育などから、さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・人間にとって自然は大切なものであることに気づき、大事に守り育てようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・身近な自然の中で楽しく遊んだり、植物を育てたり、動物に接したりして、優しい心で自然とふれ合うことができているか。（授業後の行動や発言）	生活
いただきます （大切な命／D 生 命の尊さ）	1	○食卓の魚をめぐる家 族でのやりとりと、牧 場体験をした児童の 作文を題材に、生きる ことのすばらしさを 知り、生命を大切にす ることができるよう になる。	○短期の評価 ・生きているもの全てに生命があることに気づく。（道徳的価値の理解） ・生命や、「命を食べる」ということについて、さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・自分の生命は他の生き物の生命をいただいて成り立っていることに気づき、感謝の気持ちをもって食事をしようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・生きているもの全ての生命を大切にしながら、感謝の気持ちをもって食事をすることができているか。（授業後の行動や発言）	食育 国語
雨上がりの空に （すがすがしい心／ D 感動、畏敬の 念）	1	○虹にまつわるエピソ ードを題材に美しい ものにふれ、すがすが しい心をもつことが できるようになる。	○短期の評価 ・自然のもつ美しさや神秘さにふれ、素直に感動する自分に気づく。（道徳的価値の理解） ・美しいもの、清らかなもの、気高いものなどに接したときの素直な感動から、さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・美しいものや清らかなものにふれ、すがすがしい心をもとうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・日常生活で見られる、草花の美しさや自然がつくり出す神秘的な造形美、物語や映画などにふれ、その美しさや清らかさに素直に感動し、すがすがしい心をもつことができているか。（授業後の 行動や発言）	
あがれ、大だこ （国やふるさとに親 しむ／C 伝統と文 化の尊重、国や郷土 を愛する態度）	1	○大風祭りでの児童の 経験を題材に、国や郷 土の文化や生活に目を 向け、それらに親しみ 愛着をもつことがで きるようになる。	○短期の評価 ・自分たちの住む町には古くから伝わるものがあり、それを大切に守り続ける人がいることがわかる。（道徳的価値の理解） ・自分たちの住む町のよさについて、さまざまに考える。（多面的・多角的に考える） ・自分たちの住む町に伝わる伝統行事や古くから伝わるものを大切にしようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自分たちの住む町の催しや伝統的な行事に愛着をもち、すすんで参加することができているか。（授業後の行動や発言）	伝統文化教育 生活
【振り返り】 一年間のとうとくの 学しゅうを ふりかえろう	—	○一年間の道徳の学習を 振り返って自分の成長 に気づき、次の一年間 に学習することの見通 しをもつ。		
【資料のページ】 みにつけよう れい ぎ・マナー	—	○身近な礼儀とマナーの 定着を図る。		

江戸川区立二之江第二小学校 第3学年の年間指導計画・評価の視点

指導 時期	教 材 名 (主題／内容項目)	配当 時数	ね ら い	・短期の評価（この教材でそだてたい児童の姿）・長期の評価	主な関連活動・指導方法
4月 ③	【道徳開き】 三年生のどうとくの 学習が始まるよ	1	○三年生の道徳の学習に ついての心がまえをも つ。		
	あなたならできる (自分でできること を考えて／A 節度 節制)	1	○「忘れ物ゼロ作戦」を考 え、生活を改善した児 童を題材にして、自分 でできることについて 考え、自分でやること ができるようになる。	○短期の評価 ・自分からすすんで行動することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分でできることを考えて行動することのよさや難しさについて考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の生活を見直し、自分からすすんでできることをし、それを増やしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・できることを自ら考えて自分でやり、自立した生活を送ることができているか。(授業後の行動や発言)	問題解決的な学習
	おそろしいゲームい ぞん (自分でできること を考えて／A 節度 節制)	1	○ゲームに依存していた 児童が生活を改善した 姿から、生活を整える ことのよさに気づき、 安全に気をつけて、節 度のある生活を送るこ とができるようになる。	○短期の評価 ・自分で考えて行動することが、自分の生活を整えることにつながるがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の生活を整えることのよさや難しさについて考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の生活を客観的に見直し、安全に気をつけて節度のある生活を送ろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分から生活を整えて、安全に気をつけて節度のある生活を送ることができているか。(授業後の行動や発言)	情報モラル教育 体育
5月 ③	ロバを売りにいく親 子 (自分でできること を考えて／A 節 度、節制)	1	○ロバを売りに行く親子 の行動をととして、周 囲の意見に惑わされず 自分自身で考えて行動 することのよさに気づ き、主体性をもって行 動することができるよ うになる。	○短期の評価 ・他の人から言われるのではなく、自分自身でよく考えて行動することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の考えをしっかりともち、自分で考えてすすんで行動することのよさや難しさについて考える。(多面的・多角的に考える) ・自分自身の生活を客観的に見直し、自分からすすんでよりよい生活習慣を身につけていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分自身でよく考えて行動し、節度のある生活を送ることができているか。(授業後の行動や発言)	問題解決的な学習
	気づく心 (相手を思いやって ／B 親切、思いや り)	1～2	○困っている親子に気づ き、思いやりのある行 動をした児童の話を題 材にして、思いやりの 心をもつことのすばら しさに気づき、困って いる人に温かい心で接 することができるよ うになる。	○短期の評価 ・困っている相手に気づき、よく考え、相手にとって最も喜ばれる行為が親切、思いやりであるがわかる。(道徳的価値の理解) ・相手の気持ちを自分のこととして想像することの大切さについて考える。(多面的・多角的に考える) ・相手のことを思い、親切にすることのよさに気づき、すすんで親切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・相手のことを思い、親切にすることのよさに気づき、すすんで親切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	
6月 ④	わたしたちの「わ」 (相手を思いやって ／B 親切、思いや り)	1	○車いすで生活している 友達に対する児童の行 動の変容を題材にし、 実際に登場人物の立場 で演じてみることをと おして、相手のことを 思いやることのできる ようになる。	○短期の評価 ・相手のことを思いやり、すすんで親切にすることの大切さを理解する。(道徳的価値の理解) ・より踏みこんで相手を理解し、相手のことを思いやって親切にすることについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・相手のことを思いやり、相手の状況や立場を理解しながら、すすんで親切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・相手のことを思いやり、すすんで親切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	福祉教育 モラルスキルトレーニング

	今度はぼくの番かな (相手とわかり合っ て／B 相互理解, 寛 容)	1	○友達からの遊びの誘い を断るやりとりを題材 にして、自分の考えを 相手にしっかり伝え、 相手のことも理解し、 自分と異なる意見も大 切にすることができる ようになる。	○短期の評価 ・自分の考えを相手に伝えるときに、相手のことも理解し、自分と違う意見も尊重することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・相手のことを理解し、お互いに考えや意見を伝え合い、尊重し合うことのよさを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・望ましい人間関係を構築するために、自分の考えや意見を相手に伝えるときに、自分と異なる意見も傾聴し、大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の考えや意見を相手に伝え、相手のことを理解し、自分と異なる意見も尊重することができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への 対応
	ベランダのツバメ (自然を大切に／D 自然愛護)	1	○ツバメのひなの巣立ち をめぐる学級のでき ごとを題材にして、自 然のすばらしさを感じ、自然や動植物を大 切にすることができる ようになる。	○短期の評価 ・自分たちを取り巻く自然環境を大切にしたり、動植物を愛護したりすることとはどういうことかわかる。(道徳的価値の理解) ・自然やその中に生きる動植物を大切にすることのよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自然に親しみながら、身近なところから少しずつ自分たちなりにできることを実行しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自然を大切にすることはどういうことか、そのために自分たちはどうしたらよいかを考え、身近にある自然や動植物をいとおしみ大切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	理科 体験的活動
	えがおいっぱい (楽しい学級や学校 をつくる／C より よい学校生活, 集団 生活の充実)	1～2	○形骸化していた学級目 標に関する話し合いを 題材にして、みんなで 協力し合って楽しい学 級をつくることのよさ について考え、活気あ ふれる楽しい学級や学 校をみんなで協力し合 ってつくることができる ようになる。	○短期の評価 ・互いに思いやり、明るさや活気あふれる楽しい学級をみんなで協力し合ってつくることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・笑顔がいっぱいの学級とはどのような学級なのかを、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・楽しい学級や学校をつくるとはどういうことなのか、そのためにはどうしたらよいかを考え、具体的に行動しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・楽しい学級や学校を、みんなで協力し合ってつくることができるか。(授業後の行動や発言)	学級活動 問題解決的な学習
7月 ②	わたしの妹 かな (家族で協力し合っ て／C 家族愛, 家 庭生活の充実)	1	○家庭でのお手伝いによ つわる妹とのできごと をとおして、家族の温 かさについて思いを深 め、父母、祖父母を敬愛 し、家族みんなで協力 し合って楽しい家庭を つくることができるよ うになる。	○短期の評価 ・家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくることのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・家族で協力することの大切さについて、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の家族のよさについて考え、家族を大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとすることができるか。(授業後の行動や発言)	家庭での手伝い 夏休み 体験的活動
9月 ③	エイサーの心 (国や郷土を愛する ／C 伝統と文化の 尊重, 国や郷土を愛 する態度)	1～2	○地域で大切にされ、全 国的にも親しまれてい るエイサーを題材にし て、郷土の伝統や文化 のよさについて考え、 自分の住む地域の伝統 や文化を大切にするこ とができるようにな る。	○短期の評価 ・地域の伝統や文化のすばらしさがわかる。(道徳的価値の理解) ・郷土を大切にすることはどういうことかを、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・郷土の伝統や文化を大切にし、地域に積極的に関わろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・地域の伝統や文化に親しみをもち、地域に積極的に関わることができるか。(授業後の行動や発言)	秋の運動会 伝統文化教育 社会 地域のお祭り・盆踊り
	わたしの見たニッポ ン (国や郷土を愛する ／C 伝統と文化の 尊重, 国や郷土を愛 する態度)	1	○外国の人が思う日本の 文化の魅力を題材にし て、日本の文化とその よさについて考え、大 切にすることができる ようになる。	○短期の評価 ・わが国の伝統や文化のよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・わが国の伝統や文化のよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・わが国の伝統や文化に関心をもち、これらに親しんでいこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国の伝統や文化に興味をもち、これらに親しんでいこうとすることができるか。(授業後の行動や発言)	伝統文化教育 社会

10月 ④	三本のかさ (真心をもって／B 礼儀)	1	○友達とのかさの貸し借りのやりとりをとおして、相手の立場やその場の状況によって言い方や態度を変える場合があることを考え、話し合う学習をとおして、誰に対しても真心をもった態度で接することができるようになる。	○短期の評価 ・礼儀正しい行為をすることによって、自分も相手も気持ちよく過ごせるようになることがわかる。(道徳的価値の理解) ・相手の立場やその場の状況に応じた真心の伝え方について、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・礼儀を大切にして、日常生活の中で誰に対しても真心をもって接していこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもった態度で接することができるか。(授業後の行動や発言)	
	どうしていけないのかな (真心をもって／B 礼儀)	1	○社会科見学で訪れたスーパーでのできごとを題材にし、実際に演じてみることで、気持ちのよい態度や言葉づかいができるようになる。	○短期の評価 ・気持ちのよい挨拶、言葉づかい、ふるまいなど、礼儀の大切さを理解する。(道徳的価値の理解) ・気持ちのよい挨拶、言葉づかいで、真心をこめて周りの人に接することについて、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・周囲の人に対して、真心をもって接しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接することができるか。(授業後の行動や発言)	国語 社会 モラルスキルトレーニング
	ぼくらしさってなんだろう (自分らしさをのばして／A 個性の伸長)	1～2	○「自分らしさ」に気づいた児童の姿を題材にして、自分の長所に気づき、自分のよさをのばす意欲をもって生活することができるようになる。	○短期の評価 ・自分には、好きなことや得意なことがあるという「自分らしさ」に気づき、そのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・「自分らしさ」は、特徴であり、自分を輝かせるものになることを知り、自分らしさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分らしさに気づき、よいところを伸ばそうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の特徴に気づき、よいところを伸ばすことができるか。(授業後の行動や発言)	スポーツ キャリア教育
11月 ④	自分をコントロール (正しいことは自信をもって／A 善悪の判断、自律、自由と責任)	1	○知人の危険な遊びに気づき、勇気をもってやめさせた児童の行動をとおして、よいことと悪いことを的確に判断し、よいと判断したことは、自信をもって行うことができるようになる。	○短期の評価 ・自分が正しいと思ったことを実行することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・正しいことを実行する難しさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分が正しいと思ったことについては、強い意志をもって実践していこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・正しいことと悪いことを的確に判断し、よいと判断したことは、自信をもって行うことができるか。(授業後の行動や発言)	体験的活動
	よわむし太郎 (正しいことは自信をもって／A 善悪の判断、自律、自由と責任)	1	○勇気ある行動をした太郎の姿をとおして、太郎の行動のすばらしさに気づき、自ら正しいと思うことを誠実にそして謙虚に行うことができるようになる。	○短期の評価 ・自ら正しいと思うことを行うことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・正しいと思ったことができる人はどのような人かを、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・これからの生活において、自分が正しいと思うことを行おうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・正しいと思うことを行い、正しくないと判断したことは行わないようにすることができるか。(授業後の行動や発言)	
	悪いのはわたしじゃない (分けへだてなく／C 公正、公平、社会正義)	1	○友達の間はずしやものかくしを題材にして、偏った接し方をしている周囲の人を傷つけることの問題について考え、誰に対しても分けへだてをしないで接することができるようになる。	○短期の評価 ・軽はずみな言動や偏見、仲間はずれがいじめの原因になることがわかる。(道徳的価値の理解) ・いじめの原因や深刻さ、いじめを防ぐために大切なことについて、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・差別や偏見をなくすにはどうしたらよいかを考え、差別したり偏見をもったりせずに関わりあおうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・誰に対しても差別することや偏見をもつことなく、公正、公平に接することができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 問題解決的な学習

	ドッジボール大会 (分けへだてなく／C 公正、公平、社会正義)	1	○ドッジボール大会のできごとを題材にして、男女の間で偏見をもたないことの大切さについて考え、公正、公平に接することができるようになる。	○短期の評価 ・偏見をもつ弱さや公正・公平に接することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・差別や偏見をなくすにはどうしたらよいかを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・誰に対しても差別したり偏見をもったりせずに関接しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・誰に対しても差別することや偏見をもつことなく、公正・公平に接することができるか。(授業後の行動や発言)	スポーツ大会 体育 体験的活動 問題解決的な学習
	楽しめばずきになる (こころざしをもって／A 希望と勇氣、努力と強い意志)	1	○漢字の学習の楽しさを見つけ、積極的に勉強する児童を題材にして、自分でやりがいを見つけて努力することのよさについて考え、つらいことや苦しいことも、目標に向かって主体的に強い意志をもってやり遂げることができるようになる。	○短期の評価 ・嫌なことや苦手なことも、自分なりに楽しんで取り組むことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・途中で諦めてしまう弱さや努力することのよさに気づき、どのようにしたら目標を達成できるかを考える。(多面的・多角的に考える) ・目標を実現するために、自分から楽しんで粘り強く努力しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・嫌なことや苦手なことも、楽しんで取り組み、目標に向かって主体的に強い意志をもってやり遂げることができるか。(授業後の行動や発言)	家庭学習
12月 ③	世の中のために(西郷隆盛) (こころざしをもって／A 希望と勇氣、努力と強い意志)	1	○新しい国造りを目ざす西郷隆盛の生き方を学ぶことをとおして、自分だからこそできることを目標として、強い意志をもち、粘り強くやり抜こうとする。	○短期の評価 ・自分がやろうと決めた目標に向かって強い意志をもって、粘り強くやり遂げることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・新しい国造りを目ざす西郷隆盛の生き方を学ぶことをとおして、好きなことだけでなく、つらいことや苦しいことでも、どのようにしたらできるかを考える。(多面的・多角的に考える) ・苦しくて諦めそうになったとき、今よりよくなりたいという願いをもち、努力しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分だからこそできることを目標として、強い意志をもち、粘り強くやり抜こうとすることができるか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育
	花さき山 (美しいものにふれて／D 感動、畏敬の念)	1	○絵本作品「花さき山」を題材にして、人の心の優しさや温かさなど美しいものにふれたときの気持ちやどうして美しく感じるのかを話し合う学習をとおして、想像したり感じたりすることができるようになる。	○短期の評価 ・美しいものや気高いものに感動する気持ちがわかる。(道徳的価値の理解) ・美しいものや気高いものにどうして感動するのかを、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・美しいものや気高いものに感動する心を大切にし、更に深めていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・人の心の優しさや温かさなど美しいものにふれたときに、それらに素直に感動することができるか。(授業後の行動や発言)	国語
	光祐くんのアサガオ (命を大切に／D 生命の尊さ)	1	○病気とたたかった光祐くんの実話をとおして、生命の尊さについて知り、生命あるものを大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・生命はつながっており、尊いものであることがわかる。(道徳的価値の理解) ・生きているものすべての生命がなぜ尊いのかを考える。(多面的・多角的に考える) ・自己の生命や生命あるもの全てを大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	
1月 ③	ヒキガエルとロバ (命を大切に／D 生命の尊さ)	1	○ヒキガエルの命を救ったロバの話を題材として、生命の尊さについて知り、生命あるものを大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・小さな動植物の生命でも、生命あるものは全て大切であることがわかる。(道徳的価値の理解) ・人間や動植物は関わり合っていることに気づき、生命の尊さについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・これからの生活において、人間や動植物など生命あるもの全てを大切にしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える。) ○長期の評価 ・生命の尊さについて知り、身近な動植物なども含めた生命あるもの全てを大切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	体験的活動

2月 ④	新聞係 (社会のきまりを守って／C 規則の尊重)	1～2	○新聞係の仕事を題材にして、新聞を作る際のルールについて考え、ルールの意義を理解し守ることができるようになる。	○短期の評価 ・きまりを守ることの意義や大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・きまりを守ることがなぜ大切なのかを、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・これからの生活の中で、みんなが気持ちよく生活できるようにきまりを守っていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・きまりを守ることの大切さを理解し、よりよい社会をつくっていくために、自分からきまりを守っていこうとすることができているか。(授業後の行動や発言)	係活動 情報モラル教育 国語
	たっ球は四人まで (友だちと助け合って／B 友情、信頼)	1	○友達との卓球についての児童のやりとりをとおして、友情についての考えを深め、友達と互いに理解し、信頼し、助け合うことができるようになる。	○短期の評価 ・友達と互いに理解し合い、友達を大切にすることのよさに気づく。(道徳的価値の理解) ・友達とよりよい関係を築くためには何が大切かを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・友達を大切にすることのよさを理解したうえで、友達のよいところを理解し、大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・友達と互いに理解し、信頼し、助け合うことができているか。(授業後の行動や発言)	体験的活動 問題解決的な学習
	まどガラスと魚 (正直に明るい心で／A 正直、誠実)	1	○まどガラスをわってしまった後の児童の行動をとおして、過ちを素直に認め、正直であることのよさに気づき、明るい心で生活することができるようになる。	○短期の評価 ・過ちを素直に認め、正直であることのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・過ちを素直に認め、正直に行動することのよさについて、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・正直に、明るい心でのびのびとした生活をしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・過ちを素直に認め、正直で明るい心で生活しようとする事ができているか。(授業後の行動や発言)	
	ぴっかぴか (みんなのために働こう／C 勤労、公共の精神)	1	○学校での掃除を題材にして、働くことの大切さを知り、すすんでみんなのために働くことができるようになる。	○短期の評価 ・すすんで自分からみんなのために働くことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・みんなのために働くことのよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・みんなのために働くことの意義を理解し、集団の一員として自分の役割を積極的に果たそうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・働くことの大切さを知り、すすんでみんなのために働くことができているか。(授業後の行動や発言)	学校清掃
3月 ②	いつかオーストラリアへ (世界の人々や文化に関心をもつ／C 国際理解、国際親善)	1	○外国からホームステイにきた学生との交流を題材にして、世界の人々や文化の多様性に気づき、世界に関心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・世界の人々や文化に親しんで、関心をもつことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・関心をもって他国の人々や他国の文化に気づき、外国の人とどのように仲よくしていくとよいかを、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・他国の文化に関心や理解を深め親しみ、自国の文化と他国の文化のつながりや関係にも目を向けていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・世界の人々や文化に親しんで、関心をもつことができているか。(授業後の行動や発言)	国際理解教育
	公園のひみつ (感謝の気持ちをもって／B 感謝)	1	○公園の掃除をするおじいちゃんたちを題材にして、生活を支えてくれている人々に気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接することができるようになる。	○短期の評価 ・自分たちの生活は、高齢者によって支えられていることに気づく。(道徳的価値の理解) ・身のまわりで自分たちの生活を支えてくれている高齢者への感謝の気持ちについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分たちの生活が高齢者によって支えられていることを理解し、尊敬と感謝の気持ちをもって接していこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分たちの生活を支えてくれている高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接することができるか。(授業後の行動や発言)	地域の清掃活動
補充教材	時を計り、時を生かす (自分でできることを考えて／A 節度、節制)	1	○水時計を題材にして、時間を大切に生活することについて考え、節度のある生活を送ることができるようになる。	○短期の評価 ・時間を大切にし、主体的に行動することのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・時間を大切にすることについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の生活を見直し、時間の大切さを考えながら主体的に行動する意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・時間を大切にしながら主体的に行動することができるか。(授業後の行動や発言)	社会

	昔からの味をつたえる野さい (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○伝統野菜を題材にして、地域の伝統とそれを守る人たちの思いを知り、地域に愛着をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・わが国や郷土の伝統や文化のよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・わが国や郷土の伝統や文化のよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・わが国や郷土の伝統や文化に関心をもち、それらに親しんでいこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統や文化に関心をもち、これらに親しむ気持ちをもつことができているか。(授業後の行動や発言)	社会 伝統文化教育
	お祭りにこめられている思い (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○大切に守られている伝統行事を題材にして、地域の伝統や文化のすばらしさに気づき、郷土を尊重することができるようになる。	○短期の評価 ・郷土の伝統や文化のよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・郷土の伝統や文化を大切に思い、伝えていこうとする人々の生き方を、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・郷土の伝統や文化を大切にし、地域の行事や活動に積極的に関わろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・郷土の伝統や文化に親しみ、地域を大切にしようとする気持ちをもって、積極的に関わることができているか。(授業後の行動や発言)	社会 伝統文化教育
	音のこうずい (社会のきまりを守って／C 規則の尊重)	1	○電車の中でのマナーを題材にして、公共の場でのマナーの大切さに気づき、意義を理解して守ることができるようになる。	○短期の評価 ・社会のきまりの大切さ、意義を理解し、すすんでそれらを守ることの大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・公共の場でみんなが気持ちよく過ごすためにはどうしたらよいかを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・公共の場において、みんなが気持ちよく過ごすために、すすんで社会のきまりを守っていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・社会のきまりの大切さや意義を理解したうえで、人に迷惑をかけずにすすんでそれらを守ることができているか。(授業後の行動や発言)	問題解決的な学習
	おいしいきゅう食 (感謝の気持ちをもって／B 感謝)	1	○学校の給食に関わる人の話を題材にして、生活を支えている人々に気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接することができるようになる。	○短期の評価 ・自分たちの日常生活を他者が支えてくれていることに気づく。(道徳的価値の理解) ・日頃どのように他者が支えてくれているかを、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・他者への感謝の気持ちをもってどのように行動するかを考えて、実践しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・日頃お世話になっている人々の存在に気づき、感謝することができているか。(授業後の行動や発言)	食育 学級活動
	【振り返り】 一年間のどうとくの学習をふり返ろう	—	○一年間の道徳の学習を振り返って自分の成長に気づき、次の一年間に学習することの見通しをもつ。		

江戸川区立二之江第二小学校 第4学年の年間指導計画・評価の視点

指導 時期	教 材 名 (主題／内容項目)	配当 時数	ね ら い	・短期の評価（この教材で育てたい児童の姿）・長期の評価	主な関連活動・指導方法
4月 ③	【道徳開き】 四年生のどうとくの 学習が始まるよ	1	○四年生の道徳の学習 についての心がまえを もつ。		
	つながるやさしさ (相手を思いやって ／B 親切, 思いや り)	1	○登校時の低学年の児 童とのやりとりを題 材にして, 思いやり の気持ちを相手に向 けることのよさに気 づき, すすんで親切 にすることができる ようになる。	○短期の評価 ・思いやりの気持ちをつなげていくことのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・思いやりの気持ちをもって, 優しく接することができるのはなぜかを, さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・相手のことを思いやり, 自分にできることは何かを考え, すすんで親切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・相手のことを思いやり, すすんで親切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	
	心と心のあく手 (相手を思いやって ／B 親切, 思いや り)	1	○おばあさんへの親切 な行動をとおして, 相手の事情を考えた 親切な行動の大切さ について学び, 相手 のことを思いやるこ とができるようにな る。	○短期の評価 ・相手の気持ちや状況を考えて思いやることが本当の親切であることがわかる。(道徳的価値の理解) ・相手のことを思いやることの大切さについて, さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・相手のことを思いやり, 自分にできることは何かを考え, すすんで親切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・相手の気持ちや状況を考えて相手を思いやり, すすんで親切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	福祉教育
5月 ③	ゆめは世界一のプロ 野球マスコット(島 野修) (自分らしさをのば して／A 個性の伸 長)	1～2	○自身のよさを生かし て活躍した野球選手 の人生をとおして, 自分の特徴に気づ き, よいところを伸 ばすことができるよ うになる。	○短期の評価 ・自分の特徴に気づき, よいところを伸ばすことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の特徴に気づき, 自分らしさをどのように伸ばすかを, さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の長所や短所に気づき, 短所を改め, 長所を伸ばそうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の特徴に気づき, よいところを伸ばすことができるか。(授業後の行動や発言)	スポーツ キャリア教育
	ほっとけないよ (正しいことは自信 をもって／A 善悪 の判断, 自律, 自由 と責任)	1	○友達がよくない行動 を注意した児童を題 材にして, 良いこと と悪いことについ て, 後ろめたさや恥 ずかしさに迷うこと なく, 正しいと判断 したことは自信をも ってやり遂げること ができるようになる。	○短期の評価 ・よいことと悪いことを判断することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・正しいと思ったことをするために大切なことについて考える。(多面的・多角的に考える) ・正しいと思ったことは自信をもってやり, 正しくないと思ったことは行わないようにしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・正しいと判断したことは, 自信をもってやり遂げることができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 体験的活動
6月 ④	十オのプレゼント (美しいものにふれ て／D 感動, 畏敬 の念)	1	○親から子への誕生日 プレゼントを題材と して, 人の心や自然 の美しさについて考 え, すすんで自然の 美しさにあふれ, 素直 に感動できる。	○短期の評価 ・身のまわりに美しいものがあり, 美しいものに感動する心が自分にあることがわかる。(道徳的価値の理解) ・美しいものに感動する心について考える。(多面的・多角的に考える) ・美しいものや気高いものに素直に感動する自分に気づき, 日常的にすすんでふれようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・すすんで自然の美しさにあふれ, 素直に感動することができるか。(授業後の行動や発言)	母の日・父の日

	学校の自まんを大切に （楽しい学級や学校をつくる／C よりよい学校生活、集団生活の充実）	1	○きれいな学校づくりに主体的に関わる児童をととして、気持ちよく集団生活を送るために自分にできることを考え、みんなで協力し合って楽しい学校をつくることができるようになる。	○短期の評価 ・自分の学校のよさに気づき、より楽しい学校をつくることの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・みんなで気持ちのよい学校をつくるためにはどうしたらよいか、さまざまな視点で考える。（多面的・多角的に考える） ・自分の学校のよさに気づき、より楽しい学校をつくっていこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくることができているか。（授業後の行動や発言）	学級活動
	プロレスごっこ （分けへだてなく／C 公正、公平、社会正義）	1～2	○嫌がる児童へのプロレスごっこを題材にし、いじめをなくす方法について考え、公正、公平な態度で人と関わることができるようになる。	○短期の評価 ・集団による悪ふざけは、いじめにつながり、全ての人が嫌な気持ちになることがわかる。（道徳的価値の理解） ・差別や偏見をなくすにはどうしたらよいかを、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・嫌だと思うことは相手に伝え、自分が傷ついていることを周知させることが大切だと気づき、差別したり偏見をもったりせず人（友達）と接しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・誰に対しても、差別することや偏見をもつことなく、公正・公平に接しようとすることができているか。（授業後の行動や発言）	いじめ問題への対応 問題解決的な学習
	目覚まし時計 （自分でできることを考えて／A 節度、節制）	1	○目覚まし時計を題材にして、自分で生活をよくしていくことについて考え、節度のある生活を送ることができるようになる。	○短期の評価 ・自分でできることを自分でやる難しさやよさがわかる。（道徳的価値の理解） ・自分のことは自分でするために大切なことは何か、さまざまな視点で考える。（多面的・多角的に考える） ・自分でできることを自分でやろうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度のある生活を送ることができるか。（授業後の行動や発言）	体育 問題解決的な学習
7月 ②	守りたい自分のじょうほう （自分でできることを考えて／A 節度、節制）	1	○よく考えずにインターネットのサイトに個人情報を入力してしまった児童を題材にして、情報機器を使用する際の危険について学び、よく考えて行動することができるようになる。	○短期の評価 ・安全に気をつけることの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・安全に気をつけるために大切なことについて考える。（多面的・多角的に考える） ・安全に気をつけることの大切さを理解したうえで、よく考えて行動していこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・安全に気をつけ、よく考えて行動し、自立した生活を送ることができるか。（授業後の行動や発言）	情報モラル教育 問題解決的な学習
9月 ③	あいさつでつながる （真心をもって／B 礼儀）	1～2	○自分自身の挨拶を見直し、心をこめた挨拶をすることのよさに気づくことで、挨拶の大切さを知り、誰に対しても真心をもって挨拶をすることができるようになる。	○短期の評価 ・誰に対しても真心をもって接することの大切さを理解する。（道徳的価値の理解） ・挨拶の力と大切さを知り、真心をこめて周囲の人に挨拶をすることのよさを、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・気持ちのよい挨拶の大切さを知り、周囲の人に対して真心をもって接しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・挨拶の力と大切さを知り、誰に対しても真心をこめた挨拶をすることができるか。（授業後の行動や発言）	挨拶運動
	かわいくない （真心をもって／B 礼儀）	1	○メールをする際の友達との言葉のやりとりを題材にして、礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接することができるようになる。	○短期の評価 ・相手のことを考えた言葉づかいの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・自分の気持ちを相手に伝えるときに大切なことについて、さまざまな視点で考える。（多面的・多角的に考える） ・相手のことを考えて、誰に対しても真心をもって接していこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接することができるか。（授業後の行動や発言）	情報モラル教育 国語 問題解決的な学習

10月 ④	学校の歴史 (感謝の気持ちをもって／B 感謝)	1～2	○学校の創立に携わった高齢者との交流を題材にして、生活の基盤を築いてくれた人々の努力に気づき、尊敬と感謝の気持ちをもって接することができるようになる。	○短期の評価 ・自分の生活が、多くの人々に支えられていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分を支えてくれている多くの人たちに感謝することの大切さについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分を支えてくれる人々に尊敬と感謝の気持ちをもって生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生活を支えてくれている人々や、現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接することができるか。(授業後の行動や発言)	敬老の日 体験的活動
	カッコいいせなか (みんなのために働く／C 勤労、公共の精神)	1	○運動会での仕事を題材にして、働くことの大切さを知り、みんなのために働くこととする意欲をもち、すすんで働くことができるようになる。	○短期の評価 ・すすんで働くことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・みんなのために働くことのよさを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の役割を果たし、協力して働くこととする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・働くことの大切さを知り、みんなのために働くこととする意欲をもって、すすんで働くことができるか。(授業後の行動や発言)	秋の運動会 体験的活動
	二宮金次郎の働き (二宮金次郎) (みんなのために働く／C 勤労、公共の精神)	1	○人々のために一生懸命働き、人々の暮らしを豊かにした二宮金次郎の話を題材にして、みんなのために働くことの楽しさや喜び、大切に気づき、すすんで働くことができるようになる。	○短期の評価 ・自分の役割を果たし、力を合わせて仕事をすることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の仕事に誇りと喜びを見だし、生きがいをもって仕事を行うにはどうすればよいか考える。(多面的・多角的に考える) ・自分ができるところを見つけ、みんなのために働くこととする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・みんなのために働くことの楽しさや喜び、大切に気づき、すすんで働くことができるか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育
11月 ④	雨のバス停りゅう所で (社会のきまりを守って／C 規則の尊重)	1	○バス停留所でマナーを守らなかつた児童とお母さんとのやりとりをとおして、きまりが周りの人が気持ちよく生活するためにあることに気づき、それらを守ることができるようになる。	○短期の評価 ・きまりを守ることの意義がわかる。(道徳的価値の理解) ・きまりを守ることがなぜ大切なのかを考える。(多面的・多角的に考える) ・生活していくうえでのきまりをすすんで守ろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生活していくうえでのきまりの大切さがわかり、すすんで守ろうとすることができるか。(授業後の行動や発言)	問題解決的な学習
	仲間だから (友達と助け合って／B 友情、信頼)	1	○学校でいじめられてつらい思いをしている友達の支えになる児童をとおして、友達の気持ちを考えて行動することの大切さに気づき、意地悪やいじめをせず、友達と互いに理解し合い、助け合うことができるようになる。	○短期の評価 ・友達になるためには、信頼し、助け合うことが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・意地悪やいじめのような行為をなくすにはどうしたらよいか、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・友達と互いに理解し、信頼し、助け合っていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近な友達と、互いに意地悪やいじめをせず、理解し合い、助け合うことができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 体験的活動

	絵はがきと切手 (友達と助け合って／B 友情, 信頼)	1	○友達から送られた郵便料金不足のはがきを題材にして、友達と互いに理解し、助け合いながら、よりよい関係のあり方を考え、友達の大切さを実感できるようにする。	○短期の評価 ・友達とよりよい人間関係を築くために、友達のよさを理解し、互いに助け合うことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・友達とのトラブルを恐れず、よりよい人間関係のあり方を考える。(多面的・多角的に考える) ・友達と互いによく理解し、信頼し、助け合うことで健全な仲間集団を積極的に作っていかうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・友達と互いに理解し、助け合うことができているか。(授業後の行動や発言)	問題解決的な学習
	ブラッドレーのせい求書 (家族で協力し合って／C 家族愛, 家庭生活の充実)	1	○親子の請求書のやりとりをとおして、自分を支えてくれている家族について考え、家族の役に立つことができるようになる。	○短期の評価 ・家族のよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・家族のためにできることを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・家族のためにできることをすすんでやり、明るく楽しい家庭をつくろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・家族の愛情に気づき、家族みんなで明るく楽しい家庭をつくろうとすることができているか。(授業後の行動や発言)	体験的活動
12月 ③	お父さんのラーメンがいちばん (家族で協力し合って／C 家族愛, 家庭生活の充実)	1	○家族で営むラーメン屋の話を題材にして、家族のすばらしさに気づき、家族みんなで支え合って楽しい家庭をつくり生活することができるようになる。	○短期の評価 ・家族のよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・家族の愛情や家族のよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・家族のために自分ができることをすすんでやり、明るく楽しい家庭をつくろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・家族の愛情に気づき、家族みんなで明るく楽しい家庭をつくろうとすることができているか。(授業後の行動や発言)	勤労感謝の日
	ゆめに向かって泳ぐ(寺川綾) (こころざしをもって／A 希望と勇氣, 努力と強い意志)	1	○夢を諦めず、逆境を乗り越え活躍した寺川綾さんの生き方をとおして、目標に向かってやり抜くことのよさについて考え、ねばり強く取り組むことができるようになる。	○短期の評価 ・強い意志をもって諦めずに努力することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・諦めずに続けることのよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分で決めた目標に向かって、諦めずに最後まで努力しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分で決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くことができているか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育
	一步一步の積み重ね(伊能忠敬) (こころざしをもって／A 希望と勇氣, 努力と強い意志)	1	○目標に向かって学問に励み、壮大な仕事を成し遂げた伊能忠敬の人生を題材にして、人生の目標について考え、目標に向けて強い意志をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・強い意志をもって諦めずに努力することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・諦めずに続けることのよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分で決めた目標に向かって、諦めずに最後まで努力しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くことができているか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育 社会
1月 ③	タイガとココア (自然を大切に／D 自然愛護)	1	○多くの人々に愛されて成長したタイガとココアの話を題材にして、動物の命について考え、大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・自然や動植物のすばらしさがわかる。(道徳的価値の理解) ・自然や動植物を大切にすることについて考える。(多面的・多角的に考える) ・身のまわりの自然や動植物のすばらしさを感じ取り、それらを大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自然のすばらしさを感じ取り、自然や動植物を大切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	社会 体験的活動

2月 ④	だまっていればわからない (正直に明るい心で／A 正直, 誠実)	1	○自分がしたことを正直にあやまりに行く児童を題材とし, モラルスキルトレーニングを用いて学ぶことで, 誠実に過ごすことのよさについて考え, 正直に明るい心で過ごすことができるようになる。	○短期の評価 ・過ちや失敗を素直に改めることの大切さに気づく。(道徳的価値の理解) ・過ちは素直に改め, 正直に明るい心で生活することについて, それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・誰にも起こりうる過ちや失敗を素直に改め, 正直に明るい心で生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・過ちや失敗は素直に改め, 正直に明るい心で生活することができるか。(授業後の行動や発言)	モラルスキルトレーニング
	世界の子どもたちのために (世界の人々や文化に関心をもつ／C 国際理解, 国際親善)	1	○食料が足りない国々のことを知り, プログを通じて支援をよびかけたイギリスの小学生の話を題材にして, 他国の人々や文化について考え, 関心をもつことができる。	○短期の評価 ・世界を知ることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・世界を知ることがどうして大切なのかを, さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・他国の人々や文化のよさに気づき, 親しんでいこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・他国の人々や文化に親しみ, 関心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	国際理解教育
	日本人が世界に広めたすごいもの (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○日本で発明されて世界に広がっているものを題材にして, 日本人の発明や工夫が世界の人々の生活を豊かにしたことを知り, わが国に対する誇りと新たな文化への関心を高めることができるようになる。	○短期の評価 ・わが国の文化や日本人のよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・わが国の文化や日本人の発明のよさについて, さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・わが国の文化に対する誇りをもち, 更に発展させようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国の伝統文化や新たな文化への関心を高め, 大切にしていけることができるか。(授業後の行動や発言)	伝統文化教育
	やっぺし (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○東日本大震災で被災した地域の人々の復興に向けた思いにふれた先生の話を題材にして, ふるさとへの思いを大切にし, 地域の人々といっしょに活動する喜びを知ることとおして国や郷土を愛する心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・住んでいる地域や郷土, 国を愛することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・地域を愛し, よりよくするとはどういうことかを, さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) ・地域の人々とのつながりを大切にし, 地域を愛し, よりよくしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・地域への思いを大切にし, 国や郷土を愛する心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	防災教育 体験的活動
	わかってくれてありがとう (相手とわかり合って／B 相互理解, 寛容)	1	○学級での話し合いにおける児童のやりとりをとおして, 自分の考えを相手にしっかり伝え, 相手のことも理解し, 自分と違う意見も大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・自分の考えを相手に伝えるときに, 相手のことも理解し, 自分と違う意見も尊重することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・互いにわかり合うために大切なことについて, それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の考えや意見を相手に伝えるときに, 自分と異なる意見を大切にしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の考えを相手にしっかり伝え, 相手のことも理解し, 自分と違う意見も大切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	学級活動

	おばあちゃんとの思い出 (命を大切に／D 生命の尊さ)	1～2	○亡くなったおばあちゃんとおばあちゃんをしたう児童の話から、命に対する考えを深め、命を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 - 自分の命は多くの人たちによって大切にされ、支えられていることがわかる。(道徳的価値の理解) - 命の大切さについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) - 自分の命を大切に生きていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 - 命の尊さを知り、生命あるもの全てを大切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	
3月②	命 (宮越由貴奈) (命を大切に／D 生命の尊さ)	1	○病気の中で精いっぱい生きた宮越由貴奈さんの詩と生き方をおとして、生きることについて考え、命を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 - 命の大切さがわかる。(道徳的価値の理解) - 精いっぱい生きるとは何かを考える。(多面的・多角的に考える) - 自らの健康と安全のために努力しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 - 命の大切さがわかり、自らの健康と安全のために努力することができているか。(授業後の行動や発言)	国語
補充教材	ゆう便の父 (前島密) (こころざしをもって／A 希望と勇氣、努力と強い意志)	1	○日本における郵便事業の基礎を築いた前島密の生き方にふれ、ねばり強く取り組むことのよさに気づき、目標に向けてやり抜くことができるようになる。	○短期の評価 - 目標に向かってやり抜くことがすばらしいことであるということに気づく。(道徳的価値の理解) - 自分の思いを伝えたり協力を求めたりすることなど、目標に向かってやり抜くために必要なことを考える。(多面的・多角的に考える) - 自分がどうすればよいかを考え、目標を達成するために努力しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 - 自分が立てた目標に向かって、どのように行動したらよいかを考え、努力することができているか。(授業後の行動や発言)	社会
	日本人の手でオルガンを (山葉寅楠) (こころざしをもって／A 希望と勇氣、努力と強い意志)	1	○日本ではじめてオルガンの製作に取り組んだ山葉寅楠の話をおとして、熱意を持ち続け取り組むことのよさについて考え、目標に向かって努力することができるようになる。	○短期の評価 - 目標を定めてその実現のために努力することの大切さを理解する。(道徳的価値の理解) - 努力をつらく感じて諦めたくなる弱さが人間にあることを認識し、それにどのように向き合うかをさまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) - 自分の目標に向けて努力しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 - 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くことができているか。(授業後の行動や発言)	音楽
	かことげんざいがともに生きる町 (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)	1	○自分の住む町のよさを再発見した児童をおとして、地域の伝統と文化について考えを深め、郷土を愛することができるようになる。	○短期の評価 - 郷土のよさがわかる。(道徳的価値の理解) - 郷土のよさについて、さまざまな視点で考える。(多面的・多角的に考える) - 郷土のことをもっと知り、自分たちの手でよりよくしていこうという意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 - 郷土のよさを再発見し、郷土を愛する心をもつことができているか。(授業後の行動や発言)	社会 総合的な学習の時間 伝統文化教育
	生がいを通じてわたしには歌があった (海鋒義美) (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)	1	○子どもたちのために多くの歌を作った海鋒義美の人生にふれ、伝統と文化の大切さについて考え、郷土を愛することができるようになる。	○短期の評価 - 地域の生活や環境の特色を知り、郷土のよさがわかる。(道徳的価値の理解) - 郷土を大切に思い生きることについて、考えを深める。(多面的・多角的に考える) - 郷土のよさや大切さを理解し、地域の行事や活動に積極的に関わる意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 - 地域の文化や生活に親しみ、郷土を大切にしようとする気持ちをもつことができているか。(授業後の行動や発言)	伝統文化教育 音楽

	動物たちの命を守る (命を大切に／D 生命の尊さ)	1	○動物愛護センターの 殺処分ゼロに向けた 取り組みをとおし て、身近な動物の命 に対する考えを深 め、命を大切にす ることができるよ うになる。	○短期の評価 ・全ての命が、かけがえのない尊いものだとなる。(道徳的価値の理解) ・動物の命に対しての向き合い方について、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の身のまわりにある命を認識し、それらを大切にしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・動物の命に対してどのように向き合うかを考え、生命を大切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	
	【振り返り】 一年間のどうとくの 学習をふり返ろう	—	○一年間の道徳の学習 を振り返って自分 の成長に気づき、次 の一年間に学習す ることの見通しを もつ。		

江戸川区立二之江第二小学校 第5学年の年間指導計画・評価の視点

指導 時期	教 材 名 (主題／内容項目)	配当 時数	ね ら い	・短期の評価（この教材で育てたい児童の姿）・長期の評価	主な関連活動・指導方法
4月 ③	【道徳開き】 五年生の道徳の学 習が始まるよ	1	○五年生の道徳の学習に ついての心がまえをも つ。		
	今度こそ！ （自分の行動に責 任をもって／A 善悪の判断、自 律、 自由と責任）	1	○集会委員の役割を題材 にして、自ら考え責任 をもって取り組むこと の大切さを考え、責任 のある行動をすること ができるようになる。	○短期の評価 ・自由と勝手の違いを理解し、自由な行動には責任が伴わなければならないことがわかる。（道徳的価値の理解） ・自由と勝手の違いを理解し、責任を果たすということについてそれぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・自他の自由を尊重しながらも責任ある行動をとろうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自由と勝手の違いを理解し、自他の自由を尊重しつつ責任ある行動をとろうとすることができているか。（授業後の行動や発言）	委員会活動
	心をつなぐあいさ つ （礼儀正しく真心 をもって／B 礼 儀）	1	○さまざまな場面におけ る挨拶について、モラ ルススキルトレーニング を用いて学ぶことで、 時や場をわきまえた礼 儀正しい挨拶ができる ようになる。	○短期の評価 ・よい人間関係を築くためには、相手に対して真心がこもった気持ちのよい挨拶をすることが大切であることがわかる。（道徳的価値の理解） ・人との関わりにおいて、相手のことを親身に思いやり、どのようなふるまいが好ましいのかを考える。（多面的・多角的に考える） ・挨拶の大切さを理解し、時と場をわきまえて、真心のこもった挨拶をしようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・相手の気持ちや立場を思いやりながら、時と場面に応じた言葉づかいを身につけ、行動することができているか。（授業後の行動や発言）	国語 モラルスキルトレーニング
5月 ③	たからもの （短所を改め長所 を伸ばす／A 個 性の伸長）	1	○日記帳をとおして自分 のよさに気づき、前向 きに生きる児童の話を 題材にして、自分の長 所を考え、伸ばすこと ができるようになる。	○短期の評価 ・誰にでも長所と短所があり、長所を伸ばすことで自信をもって前向きに生活できることがわかる。（道徳的価値の理解） ・自分の長所や短所について、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・長所を伸ばし、短所を改めることをとおして、自信をもって前向きに生活しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自分の特徴を知り、長所を伸ばすことをとおして、自信をもって前向きに生活することができているか。（授業後の行動や発言）	国語
	志高く、今を熱く 生きる（渋沢栄 一） （国や郷土を愛す る／C 伝統と文 化の尊重、国や郷 土を愛する態度）	1～2	○日本の発展に尽くした 渋沢栄一の功績をとお して、先人の努力を知 り、わが国の伝統と文 化を大切にすることが できるようになる。	○短期の評価 ・国や郷土に愛着をもって生活することの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・国や郷土の発展のために努力する人の生き方をおして、国や郷土の伝統と文化を大切にする生き方について、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・さまざまな生き方への関心を高めるとともに、国や郷土の伝統と文化を大切にしようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統と文化を大切にして、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことができているか。（授業後の行動や発言）	伝統文化教育 国語
6月 ④	思いをつないで （国や郷土を愛す る／C 伝統と文 化の尊重、国や郷 土を愛する態度）	1	○ YOSAKOI ソーランの成 り立ちのエピソードを 題材にして、地域の伝 統や文化、先人の努力 について考え、郷土を 大切にすることができる ようになる。	○短期の評価 ・人々の国や郷土を思う気持ちがわかる。（道徳的価値の理解） ・地域の人々の思いを感じながら、伝統や文化を大切にしようとする気持ちをそれぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・先人の思いをどのように受け継いでいくかを考え、国や郷土を愛する心をもつ生き方をしようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統と文化を大切にして、先人の思いを受け継ぎ、国や郷土を愛する心をもつことができているか。（授業後の行動や発言）	伝統文化教育 音楽
	ロレンゾの友達 （豊かな人間関係 をつくる／B 友 情、信頼）	1	○罪を犯したとされる友 達への対処を題材にし て、友情とは何か考 え、友達と信頼し合っ て友情を深めることが できるようになる。	○短期の評価 ・友達と友情を深めるには、相手のことをよく考え、相手の立場になって関わっていくことが大切であることがわかる。（道徳的価値の理解） ・友情を深めていくために、友達とどのように関わるのが、相手にとってよりよいのか考える。（多面的・多角的に考える） ・友達との関わりにおいて、相手のことを真剣に考え、相手の身になって関わることで、友情を深めていこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・友情を深めていくために、相手のことを真剣に考えたり、相手の身になって関わったりすることができているか。（授業後の行動や発言）	情報モラル教育 体験的活動

	知らない間のできごと (豊かな人間関係をつくる／B 友情、信頼)	1～2	○不用意なメールの使い方により気づかないうちに友達を傷つけてしまったできごとを題材にして、友達との信頼関係について考え、人間関係を築いていくことができるようになる。	○短期の評価 ・友達とよりよい人間関係を築くためには、互いを理解するために声をかけ合ったり、よさを認め合ったりすることが大切であるとわかる。(道徳的価値の理解) ・友達とのよりよい人間関係を築いていくためには、相手とどのように関わったり、声をかけたりすることが大切か考える。(多面的・多角的に考える) ・友達との関わりにおいて、互いへの理解を深めたり、よさを認めたりすることで、よりよい人間関係を築いていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・友達と互いに信頼し、よさを認め合える関係を築くことができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 情報モラル教育 家庭 問題解決的な学習
7月 ②	ほのぼのテスト (相手の立場に立って／B 親切、思いやり)	1	○特急バスでのできごとを題材にして、相手の気持ちを思いやることの大切さについて学ぶ。	○短期の評価 ・思いやりの心をもって、人に接することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・相手の置かれている状況を自分自身に置きかえて想像し、どのような行動をとることが、相手にとって親切な行いになるのかを考える。(多面的・多角的に考える) ・相手の立場に立って、自分が相手に対してどのように接し、対処していけばよいかを考え、周囲のさまざまな人に対して思いやりの心が伴った親切な行動をしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・相手に対する思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切な行いをするための大切さを理解し、行動することができるか。(授業後の行動や発言)	
	参考にするだけなら (誠実に明るい心で／A 正直、誠実)	1	○インターネットで見つけた読書感想文を写してしまったできごとを題材にして、自分のまがいがいや過ちを素直に認め、改められる正直さや誠実さをもって生活することができるようになる。	○短期の評価 ・正直さや誠実さをもって生活することのよさがわかる。(道徳的価値の理解) ・まがいがいや過ちを素直に認めることの難しさに気づき、正直に行動するためにはどうしたらよいかを考える。(多面的・多角的に考える) ・自分のまがいがいや過ちを素直に認め、改める正直さや誠実さを大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・正直さや誠実さを大切にしながら明るい心で生活することができるか。(授業後の行動や発言)	情報モラル教育 問題解決的な学習
9月 ③	新幹線開発物語 (三木忠直) (くじけずに努力する／A 希望と勇気、努力と強い意志)	1	○新幹線の開発に向けて努力する人々の姿を題材に、困難があってもやりぬくことのすばらしさについて考え、くじけず努力することができるようになる。	○短期の評価 ・目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやりぬくことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・目標達成のために努力することについて、さまざまな生き方への関心を高め、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の目標に向かって、勇気をもって困難や失敗を乗り越え、努力することができるように、主体性をもって生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・希望をもつことの大切さを知り、困難があってもくじけずに目標に向かって努力し、物事をやりぬくことができるか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育 国語
	長嶋茂雄の人生は七転び八起き(長嶋茂雄) (くじけずに努力する／A 希望と勇気、努力と強い意志)	1	○長嶋茂雄さんの生き方をおして、困難な状況でもあきらめることなく努力し続けることの大切さを学び、目標に向けて物事をやりぬくことができるようになる。	○短期の評価 ・目標を立て、希望と勇気を持ち、失敗や困難があってもくじけずに努力して物事をやりぬくことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・目標達成のために努力することについて、さまざまな生き方への関心を高め、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の目標に向かって、希望と勇気をもって困難や失敗を乗り越え、努力することができるように自律性をもって生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・希望をもつことの大切さを知り、困難があってもくじけずに目標に向かって努力し、物事をやりぬくことができるか。(授業後の行動や発言)	スポーツ キャリア教育
	自動車への限りない夢(豊田喜一郎) (くじけずに努力する／A 希望と勇気、努力と強い意志)	1	○豊田喜一郎の自動車造りの話を題材として、努力をして夢を実現するすばらしさについて考え、希望と勇気をもって取り組むことができるようになる。	○短期の評価 ・目標を立て、希望と勇気を持ち、失敗や困難があってもくじけずに努力して物事をやりぬくことの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・目標達成のために努力することについて、さまざまな生き方への関心を高め、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の目標に向かって、希望と勇気をもって困難や失敗を乗り越え、努力することができるように自律性をもって生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・希望をもつことの大切さを知り、困難があってもくじけずに目標に向かって努力し、物事をやりぬくことができるか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育 国語
10月 ④	横浜港のガンマンの思い(上坪茂) (社会に役立つことを／C 勤労、公共の精神)	1	○ガントリークレーンの運転手の仕事に対する姿勢をおして、仕事をするうえで大切なことについて考え、公共のために役立つことができるようになる。	○短期の評価 ・仕事をするうえで、一緒に働く仲間のことを考えることや、自分に任されていることに責任をもって取り組むことが大切であるとわかる。(道徳的価値の理解) ・働くことは自分の生活を支えるためだけではなく、社会全体を支えるものであることに気づき、仕事をするうえで大切なことは何か考える。(多面的・多角的に考える) ・働くことのすばらしさを考えることをおして、すすんで社会のために役立つことをしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わい、すすんで公共のために役に立つことをすることができるか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育 社会

	ある朝のできごと (節度・節制を心がけて／A 節度・節制)	1	○朝食をとらなかった児童のある朝のできごとを題材にして、生活習慣の乱れや安全に気を付けて生活することについて考え、節度ある生活を送ることができるようになる。	○短期の評価 ・心身の健康を保つためには基本的な生活習慣が大切であるとわかる。(道徳的価値の理解) ・望ましい生活習慣を築くために自分の生活を振り返り、改善すべき点について考える。(多面的・多角的に考える) ・節度をもって節制を心がけた生活をするために自分の現状を考え、すすんで自分の生活を見直そうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・望ましい生活習慣を築いていくことで、心身の健康を保ち、活力のある生活を送ることができることがわかり、自ら節度を守り、節制に心がけることができているか。(授業後の行動や発言)	体育 問題解決的な学習
	図書館はだれのもの (法やきまりを守って／C 規則の尊重)	1	○図書館のできごとを題材にして、法やきまりの意義を考え、すすんでそれらを守り、自他の権利を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・約束やきまりを守ることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・約束や社会のきまりの意義について考え、それらを守ることの大切さについて考える。(多面的・多角的に考える) ・自他の権利を大切にするために、自分の権利を主張するだけでなく、自分の果たすべき義務について向き合おうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・法やきまりの意義を理解し、すすんで守り、自他の権利を大切にし、自分の義務を果たすことができているか。(授業後の行動や発言)	問題解決的な学習
	ルールだから守らなければいけない (法やきまりを守って／C 規則の尊重)	1	○学校や生活の場面でのルールを題材に、モラルスキルトレーニングを用いて日常生活におけるルールについて考えることで、ルールの意義を理解し、すすんでそれらを守ることができるようになる。	○短期の評価 ・法やきまりは、個人や集団が、安全にかつ安心して生活するためにあることがわかる。(道徳的価値の理解) ・集団生活や社会生活を営むうえで、ルールやきまりを守ることの大切さについて考える。(多面的・多角的に考える) ・すすんでルールやきまりを守って行動しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・ルールやきまりをすすんで守ることができ、積極的に前向きな態度で生活することができるか。(授業後の行動や発言)	モラルスキルトレーニング
11月 ④	森の絵 (集団の中で役割を果たす／C よりよい学校生活、集団生活の充実)	1	○学習発表会の前の学級のできごとを題材にして、集団の中での自分の役割について考え、集団の中で充実した生活を送ることができるようになる。	○短期の評価 ・集団への所属感を高め、自分の役割を自覚し責任を果たすことが大切だと気づく。(道徳的価値の理解) ・集団の中での自分の役割を認識し、行動することで充実した集団が構築されることについて考える。(多面的・多角的に考える) ・集団に属する一人一人が、集団の活動に積極的に参加し、充実した集団生活を構築することの大切さに気づき自分の役割と責任を果たそうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・みんなで協力し合うことでよりよい学校生活を送るとともに、さまざまな集団の中で自分の役割を自覚して、集団生活の充実に努めることができているか。(授業後の行動や発言)	学習発表会
	オオカミから教えられたこと(坂東元) (かけがえのない命を尊重する／D 生命の尊さ)	1	○動物園でのオオカミの飼育を題材にして、生命の尊厳について考え、生命を尊重することができるようになる。	○短期の評価 ・生命がかけがえのないものであることがわかる。(道徳的価値の理解) ・「生きる」とは、どのようなことなのか、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・生きるとはどういうことかを考えることで、生命を尊重しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることがわかり、生命を尊重することができるか。(授業後の行動や発言)	社会
	モントゴメリーのバス(キング牧師) (正義の実現のために／C 公正、公平、社会正義)	1～2	○モントゴメリーでのバスボイコット運動を題材にして、差別のない社会をつくるために必要なことについて考え、正義の実現に努めることができるようになる。	○短期の評価 ・差別や偏見は、いじめにつながり、全ての人が嫌な気持ちになることに気づく。(道徳的価値の理解) ・嫌だと思ふことは相手に伝え、自分が傷ついていることを周知されることが差別や偏見をなくす一助になると気づき、それぞれの立場から考える。(多面的・多角的に考える) ・差別や偏見をなくすにはどうしたらよいかを考えることをとおして、差別したり偏見をもったりしない正義のある姿で人と接しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・差別や偏見をなくすにはどうしたらよいかを考え、差別したり偏見をもったりしない正義ある姿で人と接することができるか。(授業後の行動や発言)	人権教育 国語
12月 ③	だれかをきずつける機械ではない (正義の実現のために／C 公正、公平、社会正義)	1～2	○ネットいじめを題材にして、インターネットにおけるやりとりの注意点やいじめの防止について考え、公正、公平な態度で接することができるようになる。	○短期の評価 ・ネットいじめは、直接的ないじめと同様に、一人一人の尊厳・個性が無視され、差別や偏見が具体的な行為となって表れたものであり、人として許されない行為であることに気づく。(道徳的価値の理解) ・ネットいじめの原因である差別や偏見をなくすには、正しいことがいつでもどこでも誰にでもできるようになることが必要であると気づき、それぞれの立場から正義の実現を考える。(多面的・多角的に考える) ・ネットいじめの原因である差別や偏見をなくすにはどうしたらよいかを考えることをとおして、いじめのない(差別や偏見のない)社会の実現のために正義ある姿で人と接しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・誰に対しても差別することや偏見をもつことなく、公正、公平で正義ある姿で他人と接することができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 情報モラル教育 問題解決的な学習

	わたしにできることを （家族の幸せのために／C 家族愛、家庭生活の充実）	1	○物忘れがひどくなった祖父を題材にして、家族の一員としての自分の役割を考え、家族のためにすすんで役に立つことができるようになる。	○短期の評価 ・家族のために役に立つことの大切さに気づく。（道徳的価値の理解） ・家族の思いを感じ、自分にできることをそれぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・家族のために、積極的に役立つことを考え、行動しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、家庭生活を充実させるためにすすんで役に立つことができているか。（授業後の行動や発言）	家庭
1月 ③	稲むらの火 （美しさや気高さを感じて／D 感動、畏敬の念）	1	○稲むらに火をつけて津波から人々を守った話を題材にして、人の心の気高さについて考え、畏敬の念をもつ。	○短期の評価 ・人の心の優しさや温かさなど気高いものや崇高なものに出会ったときに、それらを尊敬する気持ちがあることに気づく。（道徳的価値の理解） ・美しいものや、人としての尊厳に感動する心について、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・感動したり尊敬したり畏敬の念を深めたりすることで、これからの生活において人間としてのあり方をより深いところから見つめ直そうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・美しいものや気高いものに感動する心や、人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつことができているか。（授業後の行動や発言）	国語 防災教育
	二億人を救った化学者（大村智） （真理を探究する／A 真理の探究）	1～2	○大村智先生の研究への姿勢から、探究心をもって生きることのすばらしさについて考えることで、真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・真理を大切にし、常に探究心を持ち続けることのよさがわかる。（道徳的価値の理解） ・科学の発展に尽くした人物の生き方を学ぶことをとおして、好奇心や疑問をもち、それらを探究し続けることの大切さを考える。（多面的・多角的に考える） ・真理を大切にして、積極的に新しいものを求め、生活を工夫していこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・真理を大切にして、積極的に新しいものを求め、物事を探究しようとする心をもつことができているか。（授業後の行動や発言）	キャリア教育
2月 ④	悲願の金メダル（上野由岐子） （支え合いや助け合いに感謝／B 感謝）	1	○北京オリンピックでの上野由岐子さんの話をとおして、たくさんの人が自分を支えてくれていることに気づき、感謝の思いを持ちそれに応えることができるようになる。	○短期の評価 ・社会が家族をはじめとする多くの人々の支え合いで成り立っていることがわかる。（道徳的価値の理解） ・自分の生活を支えてくれている人々について、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・人々の支えに感謝し、それに応えようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自分の生活が多くの人々の支え合いによって成り立っていることを理解し、それに感謝し、応えようとしていくことができているか。（授業後の行動や発言）	オリンピック
	トキのまう空（近辻宏帰） （自然環境を大切に／D 自然愛護）	1	○トキ保護の取り組みを題材にして、かたがえのない自然や動植物の存在について考え、自然環境を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・自然環境を大切にすることが人間の生活を守るうえでも大切であることに気づく。（道徳的価値の理解） ・自然環境を守るために自分たちがなすべきことについて考える。（多面的・多角的に考える） ・日々、自然環境を大切にしながら生活しようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自然の偉大さを知り、自然環境を守るために自分にできることをすすんで行うことができているか。（授業後の行動や発言）	社会
	銀のしょく台 （広い心をもって／B 相互理解、寛容）	1	○ピクトル・ユゴーの作品を題材にして、相手を尊重し広い心で接することのすばらしさについて考え、他者を尊重しながら人間関係を築くことができるようになる。	○短期の評価 ・相手が犯した過ちについて、自分にも起こりうることでと捉え、寛大な心で受け止めることの大切さに気づく。（道徳的価値の理解） ・過ちを犯すことは誰にでもあることでと捉え、さまざまな視点から考える。（多面的・多角的に考える） ・これからの生活において、ときには、友人の過ちなども広い心で受け止めようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・自分の考えや意見を相手に伝えるときにも、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場の人を尊重することができているか。（授業後の行動や発言）	国語
	ブータンに日本の農業を（西岡京治） （すすんで国際親善に努める／C 国際理解、国際親善）	1	○ブータンに日本の農業技術を指導した西岡京治さんの話を題材にして、他国の人々のために努力するすばらしさについて考え、国際親善に努めることができるようになる。	○短期の評価 ・自国や他国の文化を尊重し、国際親善に努めることの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・ブータンの農業に力を注いだ西岡京治さんの生き方を支えた思いを追究することで、国際理解、国際親善について、それぞれの立場で考える。（多面的・多角的に考える） ・他国の人々の文化や生き方への関心を高めるとともに、国際理解と国際親善を求めようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めていこうとすることができているか。（授業後の行動や発言）	国際理解教育 キャリア教育 体験的な学習

3月 ②	青い目の人形 (すすんで国際親善に努める／C 国際理解, 国際親善)	1	○戦時における青い目の人形のエピソードを題材にして、他国と互いに尊重しあうことのすばらしさについて考え、他国の文化を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・他国の人々や文化について理解し、国際親善に努めることについて、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・グローバル化に対応し、日本人としての自覚や国際理解と国際親善に積極的に努めていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって、すすんで親しくしようとしているか。(授業後の行動や発言)	国際理解教育
	花に思いをこめて (星野富弘) (よりよく生きる／D よりよく生きる喜び)	1	○体が不自由になりながらも花の絵を描いた星野富弘さんの生き方をとおして、よりよく生きようとする人間の強さや気高さについて考え、生きる喜びを感じることができるようになる。	○短期の評価 ・人間は誰しも弱さをもっているが、同時にそれを克服してよりよく生きようとする強さをもっていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・よりよく生きることのよさを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・弱さを克服し、よりよく生きようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・弱さを克服し、よりよく生きていこうとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じることができるか。(授業後の行動や発言)	図画工作
補充教材	世界文化遺産、姫路城を守る (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○姫路城が守られてきた歴史とそこにこめられた人々の思いをとおして、日本で古くから大切にされてきた伝統や文化、先人の努力について知り、国や郷土を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・受け継がれてきた、わが国の伝統や文化を尊重することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・伝統や文化の発展のために努力する人の生き方をとおして、伝統や文化を大切にする生き方についてそれぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・さまざまな生き方への関心を高めるとともに、伝統や文化を大切にする親愛の情を深めようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統と文化を大切にして、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	伝統文化教育
	下町ボブスレー (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○東京都大田区にある町工場のボブスレー製作の取り組みをとおして、日本の産業の発展と人々の努力について知り、国や郷土を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・わが国や郷土の伝統を育んだ先人の努力を知り、国や郷土を愛することが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・わが国や郷土を愛する心が国際貢献と結びつくことを自他の立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の国や郷土への誇りをもって国際貢献しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統と文化を大切にしながら、それらを他国の人々とともに生きるために生かそうとしているか。(授業後の行動や発言)	社会
	この空は遠い日本とつながっている (和田重次郎) (家族の幸せのために／C 家族愛, 家庭生活の充実)	1	○アラスカ開拓に従事した和田重次郎と母の話をとおして、家族の幸せについて考え、家族を敬愛し、すすんで役に立つことができるようになる。	○短期の評価 ・尊敬や感謝をこめて家族の幸せのために貢献することが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・家族の幸せのために自分には何ができるか、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・家族の幸せのために、自分にできることはしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・家族の幸せのために何ができるかを考え、家族の一員として家庭のために役に立つことができるか。(授業後の行動や発言)	国語
	知床の自然 (自然環境を大切に／D 自然愛護)	1	○知床の豊かな自然を知り、自然の偉大さについて考え、自然環境を大切にすることができるようになる。	○短期の評価 ・自然環境を守ることが大切だと気づく。(道徳的価値の理解) ・知床の環境がどのように成り立っているか理解し、自分自身がどのように関わっていくことができるかを考える。(多面的・多角的に考える) ・身近な自然環境にどのように関わっていくことができるかを考え、自然環境を守ろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・身近な自然環境にどのように関わっていくことができるかを考え、自然環境を守ろうとする心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	
	一人はみんなのために…… (元木由記雄) (よりよく生きる／D よりよく生きる喜び)	1	○ラグビー元日本代表の元木由記雄さんの生き方をとおして、人間の強さについて考え、生きる喜びを感じることができるようになる。	○短期の評価 ・人間は支え合って生きることで誰しももっている弱さを克服し、他者とともによりよく生きていくことができることがわかる。(道徳的価値の理解) ・よりよく生きる力を与えてくれるものについて、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・他者と支え合うことをとおして弱さを克服し、ともによりよく生きようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・周りの人と支え合うことで弱さを克服し、よりよく生きていこうとしているか。(授業後の行動や発言)	スポーツ

	【振り返り】 一年間の道徳の学 習をふり返ろう	—	○一年間の道徳の学習を 振り返って自分の成長 に気づき，次の一年間 に学習することの見通 しをもつ。		
--	-------------------------------	---	--	--	--

江戸川区立二之江第二小学校 第6学年の年間指導計画・評価の視点

指導 時期	教 材 名 (主題／内容項目)	配当 時数	ね ら い	・短期の評価（この教材で育てたい児童の姿）・長期の評価	主な関連活動・指導方法
4月 ③	【道徳開き】 六年生の道徳の学習 が始まるよ	1	六年生の道徳の学習に向 けての心がまえをもつ。		
	人生を変えるのは自 分（秦由加子） （くじけずに努力す る／ A 希望と勇 気、努力と強い意 志）	1	○パトライアスロン で活躍する秦由加子 さんの心の変容をと おして、希望をもち夢 を叶えるすばらしさ を考え、困難があつて もくじけずに努力し、 物事をやりぬくこと ができるようになる。	○短期の評価 ・困難があつてもくじけずに努力して物事をやりぬくことの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・失敗や困難を自らの夢や希望につなげる人間の強さについて、生き方を支えた思いを追求することで、多面的に考える。（多面的・多角的に考える） ・さまざまな生き方への関心を高めるとともに、自己の向上のためにより高い目標を設定し、その達成を目ざそうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があつてもくじけずに努力することができているか。（授業後の行動や発言）	パラリンピック キャリア教育
	志を立てる（松下幸 之助） （くじけずに努力す る／ A 希望と勇 気、努力と強い意 志）	1	○松下幸之助の一生か ら、物事をやりぬくこ とのすばらしさにつ いて考え、高い目標を 立てて希望と勇気を もつことの大切さを 知り、困難があつても くじけずに努力する ことができるように なる。	○短期の評価 ・困難があつてもくじけずに努力して物事をやりぬくことの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・失敗や困難を自らの夢や希望につなげる人間の強さについて、生き方を支えた思いを追求することで、多面的に考える。（多面的・多角的に考える） ・さまざまな生き方への関心を高めるとともに、自己の向上のためにより高い目標を設定し、その達成を目ざそうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があつてもくじけずに努力することができているか。（授業後の行動や発言）	キャリア教育 国語
5月 ③	父の言葉（黒柳徹 子） （相手の立場に立っ て／ B 親切、思い やり）	1～2	○黒柳徹子さんの幼少期 のエピソードをとおし て、思いやりをもった 行動について考えを深 め、相手の立場に立っ て親切にしようとする ことができるように なる。	○短期の評価 ・相手の立場に立って考えることが、思いやりの心であり、本当に親切な行動につながることをわかる。（道徳的価値の理解） ・どうすることが相手のためになるのかをさまざまな立場で話し合うことで、相手の立場に立つとはどういうことかを考える。（多面的・多角的に考える） ・相手の立場に立った行動の大切さに気づき、相手を思いやる心をもって行動していこうとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立った親切な行動ができているか。（授業後の行動や発言）	福祉に関する教育 体験的活動
	絵地図の思い出 （豊かな人間関係を つくる／ B 友情、 信頼）	1	○係の仕事を男女で協 力して行う話を題材 に、友達と互いに信頼 することの大切さに ついて考え、異性に ついて理解しながら 協力し助け合おうと することができるよ うになる。	○短期の評価 ・男女の分けへだてなく接することで、より充実した生活を送ることができるということがわかる。（道徳的価値の理解） ・男女の間であっても信頼し、学び合って友情を深めることの意義について、多面的に考える。（多面的・多角的に考える） ・男女関係なく信頼し、学び合って友情を深めようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・男女の間であっても、友達と互いに信頼し学び合って友情を深め、よりよい人間関係を築いていこうとする態度を養うことができているか。（授業後の行動や発言）	校外学習
6月 ④	友達だからこそ （豊かな人間関係を つくる／ B 友情、 信頼）	1	○友達との考えの違いに よる仲たがいを題材 に、互いに信頼し学び 合うことの大切さに ついて考え、人間関係を	○短期の評価 ・仲のよい友達であっても、まちがいはしっかりと正しながら友情を深めることの大切さがわかる。（道徳的価値の理解） ・仲のよい友達であっても、まちがいはしっかりと正しながら友情を深めることの意義について、多面的・多角的に考える。（多面的・多角的に考える） ・たとえ仲のよい友達であっても、まちがいはしっかりと正しながら友情を深めようとする意識を高める。（自分の生き方に結びつけて考える） ○長期の評価 ・友達と互いに信頼し学び合って友情を深めることの意義について理解し、よりよい人間関係を築いていこうとする態度を養うことができているか。（授業後の行動や発言）	校外学習 問題解決的な学習

			築いていくことができるようになる。		
	手品師 (誠実に明るい心で／ A 正直 誠実)	1	○夢に近づくチャンスよりも男の子との約束を選んだ手品師の姿から、誠実に生きることについて考えを深め、明るい心で生活することができるようになる。	○短期の評価 ・どんなときでも自分の良心に従い、誠実に生きることのすばらしさがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の損得で行動を決めるのではなく、自分に対しても、他人に対しても誠実に行動するためにはどうしたらよいのかを考える。(多面的・多角的に考える) ・どんなときでも自分に対して誠実に行動し、明るい心をもって生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・誠実に生きることのすばらしさに気づき、明るい心で生活することができているか。(授業後の行動や発言)	
	青い海を取りもどせ (社会に役立つことを／ C 勤労、公共の精神)	1	○東日本大震災後のがれき撤去の話をとおして、社会のために行動することの意義を考え、公共のために役に立つことをすることができるようになる。	○短期の評価 ・社会が多くの人々の支え合いによって成り立っていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・「勤労・社会奉仕」がさまざまな思いによって支えられていることについて、多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・すすんで社会に奉仕し、公共のために役立とうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・働くことの意義について多面的に考え、すすんで公共のために役立とうとする態度を養うことができているか。(授業後の行動や発言)	防災教育 体験的活動
	食事中的メール (節度・節制を心がけて／ A 節度、節制)	1	○食事中的のメールをめぐる、児童と家族のやりとりを題材に、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心がけた生活を送ることができるようになる。	○短期の評価 ・節度を守り節制を心がけた生活が、自分だけではなく周囲の人々の快適な生活につながるということがわかる。(道徳的価値の理解) ・情報機器の誤った使用が周囲の人々に対してどのような思いをさせるのかを、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・情報機器の正しい使い方を考えることをとおして、節度を守り節制に心がけた生活を送ろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の生活を見直し、節度を守り節制に心がけた生活を送ることができているか。(授業後の行動や発言)	情報モラル教育 家庭
7月 ②	安全についてみんなで考えてやってみよう (節度・節制を心がけて／ A 節度、節制)	1～2	○地震が起こったときの行動について考えることで、自分や周囲の人たちの安全に気づけ、節度・節制を心がけることができるようになる。	○短期の評価 ・安全に気をつけているか、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心がけて生活することが大切であることがわかる。(道徳的価値の理解) ・人との関わりにおいて、他の人の安全についても気を配り、自分にできることは何かを考える。(多面的・多角的に考える) ・安全に気をつけることや安全の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心がけて生活しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・安全に気をつけることや安全の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心がけて生活することができているか。(授業後の行動や発言)	防災教育 モラルスキルトレーニング
9月 ③	山中伸弥先生の快挙 (山中伸弥) (短所を改め長所を伸ばす／ A 個性の伸長)	1	○自分の特徴を生かして研究に取り組んだ山中伸弥先生の姿から、自己の生き方について考え、自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすことができるようになる。	○短期の評価 ・自分の長所に気づく。(道徳的価値の理解) ・自分の長所が自分と人との関わりの中で役立つことを考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の短所を改め長所をさらに伸ばしていこうとする意欲や意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・先人、偉人の生き方を学ぶことをとおして自分の長所に気づき、それを伸ばし、さらに進路や将来の希望について考えることができているか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育
	応えん団の旗 (集団の中で役割を果たす／ C よりよい学校生活、集団生活の充実)	1	○運動会での応援団の旗作りの話を題材に、最高学年として主体的に行動することの大切さについて考え、自分の役割を自覚し、集団生活の充実のために責任を果たすことができるようになる。	○短期の評価 ・6年生として役割を果たすことが、学校全体をよりよくしていくことにつながるということがわかる。(道徳的価値の理解) ・集団に対して自分ができることは何かに気づき、その役割を果たすためにどうしていけばよいかを自分なりに考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の役割を自覚し、集団生活の充実のために責任を果たしていこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の役割を自覚し、集団生活の充実のために責任を果たすことができているか。(授業後の行動や発言)	秋の運動会

			る。		
	ブランコ乗りとピエロ (広い心をもって／B 相互理解, 寛容)	1	○サーカス団での二人のスターの対立を題材に, 謙虚で寛大な心をもつことの大切さについて考え, 自分と異なる意見や立場の相手を尊重することができるようになる。	○短期の評価 ・一つの事柄に対しても, 立場や置かれた状況によってさまざまな見方, 考え方がることがわかる。(道徳的価値の理解) ・一つの事柄に対し, さまざまな立場や置かれた状況を想定しながら多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の意見を大切にしながらも, 自分と異なる意見も大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分と異なる意見も尊重し, よりよい人間関係を形成していこうとする態度を養うことができるか。(授業後の行動や発言)	体験的活動
	祖国にオリンピックを (和田勇) (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○1964年東京オリンピック招致に尽力したフレッド和田勇を題材に, わが国や郷土の伝統と文化への理解を深め, 先人の努力を知り, 国や郷土を愛する心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・わが国や郷土に愛着をもって生活することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・わが国や郷土の発展のために努力する人の生き方をおして, 国や郷土を大切にする生き方について多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・さまざまな生き方に関心をもつとともに, わが国や郷土への親愛の情を深め, 大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統と文化を大切にし, 先人の努力を知り, 国や郷土を愛する心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	オリンピック社会
10月④	米百俵 (小林虎三郎) (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度)	1	○米百俵の話を題材に, 先人の努力を知り, わが国や郷土の伝統と文化を大切にし, 国や郷土を愛する心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・わが国や郷土に愛着をもって生活することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・わが国や郷土の発展のために努力する人の生き方をおして, 国や郷土を大切にする生き方について多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・さまざまな生き方に関心をもつとともに, 国や郷土への親愛の情を深め, 大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統と文化を大切にし, 先人の努力を知り, 国や郷土を愛する心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	国語 体験的活動
	日本を守るために (勝海舟, 西郷隆盛) (よりよく生きる／D よりよく生きる喜び)	1～2	○日本を守るために無益な戦いを避けた江戸城無血開城を題材に, よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し, 人間として生きる喜びを感じることができるようになる。	○短期の評価 ・人には誰しも弱さがあり, それを乗り越える強さや気高さがあることがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分にも人間として, より高めたいとする思いや願いをもち, それを大切にしようとする心があることに気づき, さまざまな立場や状況に応じて深く考える。(多面的・多角的に考える) ・よりよく生きていこうとする人間の強さや気高さを知り, 夢や希望などに向かって喜びのある生き方につなげる。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・「自分の弱さ」に負けない屈強な生き方を学び, 夢や希望をもち, よりよく生きる喜びを感じることができるか。(授業後の行動や発言)	国語 社会
	六千人の命のビザ (杉原千畝) (よりよく生きる／D よりよく生きる喜び)	1	○国の命令に背き人命のためビザを発行した杉原千畝の生き方から, 良心にしたがって生きることのすばらしさを学び, 人間として生きる喜びを感じることができるようになる。	○短期の評価 ・人には誰しも弱さがあり, それを乗り越える強さや気高さがあることがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分にも, 人間としてより高めたいとする思いや願いをもち, それを大切にしようとする心があることに気づき, さまざまな立場や状況に応じて深く考える。(多面的・多角的に考える) ・よりよく生きていこうとする人間の強さや気高さを知り, 夢や希望などに向かって喜びのある生き方につなげる。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・「自分の弱さ」に負けない屈強な生き方を, 偉人から学び, 夢や希望をもち, よりよく生きる喜びを感じることができるか。(授業後の行動や発言)	国語 社会
11月④	ひきょうだよ (正義の実現のために／C 公正, 公平, 社会正義)	1	○学級でのいじめ問題と何もできなかった児童の話を題材にして, いじめに対する行動について考え, 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく公正・公平に	○短期の評価 ・差別や偏見は, いじめにつながり, すべての人が嫌な気持ちになることに気づく。(道徳的価値の理解) ・嫌だと思ふことは相手に伝え, 自分が傷ついていることを周知することが差別や偏見をなくす一助になると気づき, それぞれの立場から考える。(多面的・多角的に考える) ・差別や偏見をなくすにはどうしたらよいかを考えることをおして, 差別したり偏見をもったりせず, 公正・公平に人と接しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・誰に対しても差別することや偏見をもつことなく, 公正・公平に接しようとする気持ちをもつことができるか。(授業後の行動や発言)	いじめ問題への対応 問題解決的な学習

12月 ③			し,正義の実現に努めることができるようになる。		
	究極の理想「平和」を求めて (新渡戸稲造) (すすんで国際親善に努める／C 国際理解, 国際親善)	1	○新渡戸稲造の生涯を題材にして, 外国の人々や文化を大切にすることについて考え, 日本人としての自覚をもって国際親善と平和に努めることができるようになる。	○短期の評価 ・自国や他国の文化を尊重し, 国際親善に努めることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・平和を願う一心で活動する新渡戸稲造の生き方を支えた思いを追求することで, 国際理解, 国際親善について多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・他国の人々の文化や生き方への関心を高めるとともに, 国際理解と国際親善についての意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・他国の人々や文化について理解し, 日本人としての自覚をもって国際親善に努める意欲をもつことができているか。(授業後の行動や発言)	国語 社会
	心つながり, 笑顔ひろがり, 世界へはばたく (すすんで国際親善に努める／C 国際理解, 国際親善)	1～2	○外国につながりをもつ児童の作文をとおして, 世界の国々の多様な文化を大切にすることについて考え, 日本人としての自覚をもって国際親善と平和に努めることができるようになる。	○短期の評価 ・世界の国々は, それぞれ固有の文化をもち, それを大切にしていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・さまざまな国の文化の違いや, 同じ人間として通じ合うために大切なことについて多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・お互いの国の文化を尊重し合いながら, すすんで国際親善に努めようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・誰もが自分の国の文化に愛着や誇りをもって生きていることを理解し, 互いに尊重し合いながら国際親善に努めようとする態度を養うことができているか。(授業後の行動や発言)	外国語活動 社会
	百一才の富士(奥村土牛) (美しさや気高さを感じて／D 感動, 畏敬の念)	1	○百才を過ぎても富士を描き続けた奥村土牛の生き方から, 人間のもつ心や芸術の偉大さを学び, 美しいものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・自然や芸術作品, 人の行為等, 美しいものや気高いものには人を感動させる力があることがわかる。(道徳的価値の理解) ・自然や芸術作品, 人の行為等, 人を感動させる美しいものや気高いもののすばらしさを多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・人の心を打つ, 美しいものや気高いものを大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・美しいものや気高いものに感動する心をもち, それらを尊重し, 大切にしようとする態度を養うことができているか。(授業後の行動や発言)	図画工作
1月 ③	礼ぎ作法と茶道 (礼儀正しく真心をもって／B 礼儀)	1	○小学校の茶道体験教室の話をとおして, 礼儀作法と真心のこもったふるまいについて考え, 時と場をわきまえて, 礼儀正しく真心をもって接することができるようになる。	○短期の評価 ・礼儀作法についてのよさや, その形にこめられた相手を尊重する気持ちについてわかる。(道徳的価値の理解) ・なぜ礼儀作法の形を重んじるのかを話し合うことで, 礼儀作法の意義について考える。(多面的・多角的に考える) ・相手の立場や気持ちを考え, 心をこめて人と接していこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・時と場をわきまえて, 礼儀正しく真心をもって接することができるか。(授業後の行動や発言)	
	フラスコで育てた花 (自然環境を大切に／D 自然愛護)	1	○絶滅危惧種に指定された花の栽培を題材に, 自然の偉大さを知り, 自然環境を大切にしようすることができるようになる。	○短期の評価 ・自然の偉大さを知り, 自然環境を守ることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自然環境と人間との関わりから, 人間の生活を豊かにすることを優先し, 十分な思慮や節度を欠いて自然と接してきたことに気づかせ, 人間も自然の中で生かされていることをそれぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・人間と自然や動植物との共存のあり方を積極的に考え, 自分にできる範囲で自然環境を大切にし, 持続可能な社会の実現に努める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自然の偉大さを知り, 自然環境を大切にすることができるか。(授業後の行動や発言)	理科
	志を得ざれば, 再びこの地を踏まず (野口英世) (家族の幸せのために／C 家族愛, 家	1	○野口英世と母シカの物語をとおして, 家族を敬愛し, 家族のために行動することのよさを学び, すすんで家族の役に立つことが	○短期の評価 ・家族が互いの立場を尊重し, 家族のために貢献することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・家族一人一人についての理解を深め, 多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・家族の中での自分の立場や役割を自覚し, 感謝の思いをこめて, 家族や家庭生活を大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・父母, 祖父母を敬愛し, 家族の幸せを求めて, すすんで役に立つことができているか。(授業後の行動や発言)	国語 社会

	庭生活の充実) うばわれた自由 (自分の行動に責任をもって／ A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)	1	できるようになる。 ○自分勝手にふるまう王子と国のきまりを守る番人とのやりとりをとおして, 本当の自由について考え, 自由を大切にし, 自立的に判断して責任のある行動ができるようになる。	○短期の評価 ・自分勝手にする「自由」と責任ある行動をとる「自由」との違いに気づく。(道徳的価値の理解) ・自分勝手な「自由」が引き起こすさまざまな不利益を考え, 自由な考えや行動のもつ意味や, その大切さについて多角的に考える。(多面的・多角的に考える) ・本当の「自由」とは, 自ら善悪の判断を行い, 責任を伴うものであることを理解したうえで, 自由を大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分勝手にする「自由」と周りのことを考える「自由」とは異なることに気づき, 責任を果たしつつ自由な考えや行動を大切にすることができているか。(授業後の行動や発言)	体験的活動
2月 ④	卒業に向けて (自分の行動に責任をもって／ A 善悪の判断, 自律, 自由と責任)	1	○小学校生活を振り返りながら, 中学生としての責任ある行動について考え, 自由を大切にし, 自立的に判断して責任のある行動ができるようになる。	○短期の評価 ・自由を大切にし, 自立的に判断し, 責任のある行動をすることの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・自由に伴う責任について, 自分の意志で判断し行動しなければならぬ場面や, その後の影響を考えることなどをとおして, 多面的・多角的に理解できるようにする。(多面的・多角的に考える) ・自由な意志を重んじながら, 責任感をもち, 自立的に判断し実行しようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自由を大切にし, 自立的に判断し, 責任のある行動をすることができているか。(授業後の行動や発言)	
	情報について考えよう (法やきまりを守って／ C 規則の尊重)	1	○インターネットでのやりとりを題材に, 個人の権利やインターネットにおけるマナーについて考え, 法やきまりの意義を理解し, すすんでそれらを守り義務を果たすことができるようになる。	○短期の評価 ・情報についての規則を理解し, 自他の権利を大切にしながら情報と関わることができる。(道徳的価値の理解) ・友達との話し合いをとおして, 法や規則の意義について考える。(多面的・多角的に考える) ・情報についての規則を理解したうえですすんでそれらを守り, 自他の権利を大切にしながら情報と関わろうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・法やきまりの意義を理解したうえで, すすんでそれらを守り, 自他の権利を大切にしながら情報と関わろうとする生き方につなげているか。(授業後の行動や発言)	情報モラル モラルスキルトレーニング
	ひたすらに, 自分の心に従って (棟方志功) (支え合いや助け合いに感謝／ B 感謝)	1	○棟方志功の生涯を題材に, 家族や周囲の人への感謝の気持ちを持ち, それに応えることの大切さについて考え実践できるようになる。	○短期の評価 ・家族など多くの人たちの支えに感謝しようとする心情に共感し, その大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・周りの人への感謝の思いを胸に, 自分の道をひたすらに進んだ生き方を支えた思いについて追究し, 多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・さまざまな生き方へ関心を持ち, 家族や身近な人へ感謝するとともに, 自分も人々や社会のために役に立とうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・日々の生活が, 多くの人たちの支え合いや助け合いによって成立していることに感謝しつつ, 自分なりにそれに応えようとしているか。(授業後の行動や発言)	国語 図画工作
	生かされている「大切な命」 (石上智康) (かけがえのない命を尊重する／ D 生命の尊さ)	1～2	○石上智康さんの詩「生かされている」を題材に, 生命が過去から現在に受け継がれてきたかけがえのないものであることを理解し, 自他の生命を尊重することができるようになる。	○短期の評価 ・自分の命は, たくさんの命によって支えられ, 大切にされていることがわかる。(道徳的価値の理解) ・自分の生命はかけがえのないものであり, 自分にもそれを大切にしようとする心があることに気づき, 生命について, さまざまな視点から深く考える。(多面的・多角的に考える) ・生命を大切にすることは, その生命を輝かせてよりよく生きるということであることを知り, 意欲的に生きようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の命は, 父母をはじめとするたくさんの命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し, 尊重することができているか。(授業後の行動や発言)	国語
	天から送られた手紙 (中谷宇吉郎) (真理を探究する／ A 真理の探究)	1	○中谷宇吉郎の人工雪誕生の話を経験し, 真理を大切に, すすんで新しいものを求め, 物事を探究しようとする心をもつことができるようになる。	○短期の評価 ・疑問に思った物事を, あきらめることなく探究することが大切だと気づく。(道徳的価値の理解) ・物事を探究し続けていくには強い心が必要であることに気づき, どんな思いがあるのかを考える。(多面的・多角的に考える) ・主人公のどんなところがすごいと思うかを考え, 真理を探究していこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自己を創造的に発展させ, 科学的・合理的な考え方をもち, 真理を探究する生き方へつなげることができているか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育 国語

補充教材	東の羽生、西の村山 (村山聖) (くじけずに努力する／A 希望と勇氣、努力と強い意志)	1	○病気と闘った棋士・村山聖の生き方を題材に、目標をもって努力することの大切さについて考え、困難があってもくじけずに努力することができるようになる。 ○短期の評価 ・困難があっても、くじけずに努力して物事をやりぬくことが大切だとわかる。(道徳的価値の理解) ・強い意志を持ち続けることの難しさに気づき、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・目標を達成するために、困難をどのように乗り越えるかについて、自分の生活に即して考え、努力してやりぬこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・よりよく生きるために、自分の目標に向かって努力する強い意志を、どのようにして持ち続けるかについて考えることができるか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育 国語
	世の中のためになることをしたい (石橋正二郎) (くじけずに努力する／A 希望と勇氣、努力と強い意志)	1	○石橋正二郎を題材に、目標をもって努力することの大切さについて考え、困難があってもくじけずに努力することができるようになる。 ○短期の評価 ・困難があっても、くじけずに努力して物事をやりぬく大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・失敗や困難を自らの夢や希望につなげる人間の強さについて、生き方を支えた思いを追求することで、多面的・多角的に考える。(多面的・多角的に考える) ・自己の向上のために、より高い目標を設定し、その達成を目標として努力する生き方へつなげる。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・常に自己を向上させるために、より高い目標を立て、希望と勇氣をもち、困難があってもくじけずに努力することができるか。(授業後の行動や発言)	キャリア教育 国語
	「しかみ像」にこめられた思い (徳川家康) (短所を改め長所を伸ばす／A 個性の伸長)	1	○徳川家康が描かせたという「しかみ像」を題材に、自分の特徴を知り長所を伸ばしていくことの大切さについて考え、実践できるようになる。 ○短期の評価 ・自分の短所を知ることができる。(道徳的価値の理解) ・自分の短所を知り、それを改めて長所にして自分のよさを伸ばしていくことの大切さを考える。(多面的・多角的に考える) ・自分の短所を改め長所を伸ばし、自分らしいよさを積極的に生かしていく。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の長所や短所を知り、長所はより伸ばし、短所は受け止めて、それを改めて長所になるよう努め、自分らしいよさを生かした生活ができているか。(授業後の行動や発言)	社会
	西陣織を受けつぐ (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)	1	○京都の西陣織の歴史を題材に、伝統を守ってきた先人の努力と継承する責務について考え、わが国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつことができるようになる。 ○短期の評価 ・受け継がれてきた、わが国の伝統や文化を尊重することの大切さがわかる。(道徳的価値の理解) ・伝統や文化の発展のために努力する人の生き方とおして、伝統や文化を大切にする生き方について多面的に考える。(多面的・多角的に考える) ・さまざまな生き方への関心を高めるとともに、伝統や文化を大切にしようとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・わが国や郷土の伝統と文化を大切にして、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	社会
	アイヌのほこり (宇佐照代) (国や郷土を愛する／C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度)	1	○アイヌの伝統を守る活動が続ける宇佐照代氏を題材に、歴史や伝統、文化に対する理解を深め、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつことができるようになる。 ○短期の評価 ・アイヌの伝統や文化が先人の努力によって、今まで継承されてきたことがわかる。(道徳的価値の理解) ・アイヌの人々と同じように、自分も郷土の伝統や文化の影響を受けてきたことに気づき、それぞれの立場で考える。(多面的・多角的に考える) ・自分も宇佐さんと同じように、国や郷土の伝統と文化を受け継いでいこうとする意識を高める。(自分の生き方に結びつけて考える) ○長期の評価 ・自分の成長が、国や郷土の伝統や文化に影響されていることを知り、それを受け継いでいこうとする意欲をもつことができるか。(授業後の行動や発言)	社会
	【振り返り】 一年間の道徳の学習をふり返ろう	—	○一年間の道徳の学習を振り返って自分の成長に気づき、中学生になって学習することの見通しをもつ。	